

1 奥定山溪国有林水源の森



1.森林の状況

面積: 15,500ha

標高: 500～1,200m

森林の種類: 天然林100%

主な樹種: トドマツ・エゾマツ・ナラ・セン等(針葉樹50%広葉樹50%)

林齢: 90～150年

制限林の指定:

支笏洞爺国立公園 昭和24年

水源かん養保安林 昭和46年

レクリエーションの森(風景林) 昭和48年

2.水源の状況

種類: ダム貯水(豊平峡ダム)

水道用水の供給、洪水調整、発電目的、最大使用量: 528,000m³/日

3.地域の概況

奥定山溪国有林は、札幌市の南西部豊平川豊平峡ダム上流に位置し、同じ豊平川定山溪ダム上流に位置する西定山溪国有林と併せて、札幌市194万人の上水道の98%を供給しており、全域が「支笏洞爺国立公園」に含まれた水源かん養保安林で「緑のダム」として重要な役割を担っているところ。

この水源の北部には、北海道で最初の本格山岳ハイウェイと称される国道230号線が横断しており、各所で一望されることから、景観に配慮した森林づくりが進められています。

また、定山湖は都市近郊にありながらも自然にあふれたエリアで、四季折々の自然に親しむべくたくさんの人々が訪れる憩いの場となっており、全国でも珍しい無公害ハイブリット電気バスが運行され、環境にも配慮した周辺整備が行われています。当地区の周辺には札幌の奥座敷といわれる定山溪温泉や豊平峡温泉の温泉地があるほか、各種の観光施設が整備されており、一年を通じて市民や観光客を楽しませています。

所在地: 北海道札幌市南区定山溪

4.アクセス

鉄道: JR「札幌駅」下車、地下鉄南北線乗り換え「真駒内駅」下車、定山溪バス乗り換え、【通常】「豊平峡温泉」下車 徒歩40分、徒歩10分または電気バス(*1)5分でダムサイト、【期間限定】「定山溪温泉湯の町」下車、シャトルバス(10月上旬～10月下旬)に乗り「豊平峡ダム駐車場」下車、徒歩10分または電気バス(*1)5分でダムサイト、*1 電気バス(5月上旬～11月上旬)

車: JR「札幌駅」から約1時間

2 亀田川水源の森



1. 森林の状況

面積: 3,084ha

標高: 100～1000m

森林の種類: 人工林65%、天然林35%

主な樹種: フナ・ミズナラ・ダケカンバ・イタヤカエデ・トマツ・スギ・トチノキ・サウグルミ・ウワミズザクラ(針葉樹65%広葉樹35%)

林齢: 7～119年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和13年

鳥獣保護区 昭和33年

自然景観保護地区 昭和48年

保健保安林 昭和60年

函館市亀田川地区水資源保全地域 平成26年

2 水源の状況

種類: ダム貯水(新中野ダム、笹流ダム)

利用状況: 水道90,000戸、149,000人

3 . 地域の概況

亀田川水源の森は、亀田川上流域に位置し、横津連峰のひとつである袴腰岳(1108m)を源とし、函館市民の生活に欠かすことのできない重要な水道水源となっています。

1889年(明治22年)、亀田川を水源として、函館市は、横浜市に次ぎ日本で二番目に水道を創設しました。これは、日本人自らが設計監督したわが国最初の水道施設です。1923年(大正12年)には、日本で初めてのバットレス式ダムである「笹流ダム」が完成しました。さらに、1960年(昭和35年)には水道専用ダムとして中野ダムが完成しましたが、その後、1984年(昭和59年)に中野ダムは北海道によって多目的ダムとして嵩上げされ「新中野ダム」として生まれ変わりました。また、その同じ年に、笹流ダムの改修が完了しています。

笹流ダムを含む函館市の水道施設は、1985年(昭和60年)に近代水道百選に選ばれました。その後、平成13年度には土木学会選奨土木遺産認定施設に、平成20年度には近代化産業遺産群に選ばれております。

笹流ダム前庭広場は、古くから「赤川の源地」として親しまれ、春は桜、秋は紅葉の名所として多くの市民が訪れています。また、ダム公園は、笹流ダムから北へ約4kmにある新中野ダムの手前に位置し、園内には、北海道の代表的な4つのダム(大雪ダム、豊平峡ダム、笹流ダム、新中野ダム)を模したミニチュアダムが設けられています。開放期間はいずれも4月下旬から11月下旬までです。

所在地: 北海道函館市亀田中野町、亀田大森町、赤川町、水元町、陣川町

4 . アクセス

笹流ダム前庭広場と笹流ダム

鉄道: JR 函館本線「函館駅」下車、函館バス「赤川」行きのバスに乗車「赤川小学校前」下車、徒歩7分
車: R「函館駅」から約20分

ダム公園と新中野ダム

鉄道: R 函館本線「函館駅」下車、函館バス「赤川」行きのバスに乗車終点「赤川」下車、徒歩30分
車: R「函館駅」から約30分

問い合わせ先: 北海道渡島総合振興局産業振興部林務課 tel0138-47-9474

3 当別水源の森



1. 森林の状況

面積：15,256ha

標高：200～1,100m

森林の種類：人工林20%天然林80%

主な樹種：ミズナラ・イタヤカエデ・トドマツ・アカエゾマツ・カラマツ・シラカンバ・ダケカンバ（針葉樹20%広葉樹80%）

林齢：1～120年

制限林の指定：

水源かん養保安林 大正6年、昭和44年、昭和47年、昭和53年

保健保安林 昭和54年、平成3年、平成5年、平成13年

鳥獣保護区（特別保護地区）平成16年

当別町当別ダム地区水資源保全地域 平成25年

2. 水源の状況

種類：流水（当別川）、ダム貯水（青山ダム）

利用状況：水道8,583戸 19,773人、農業用水3,150ha

水源の流量：7,289m³／日

3. 地域の概況

豊かな自然環境を有する当地には、森の恵みを受け、大自然を満喫し、森林とのふれあいを通じて、「自然と共に生きる心」を培う場所として、日本一の規模を誇る森林レクリエーション空間の「道民の森」があり、令和5年には、キャンプや林間学習、森林浴などで約10万人もの利用者が訪れています。

また、「道民の森・神居尻地区」においては、広大な牧野跡地を元の森林へ復元するため、①企業や団体による「企業の森林づくり」や、②個人や家族、小中学校の児童・生徒達が自由に植樹を体験できる「エコ・チャレンジの森」、③多くの道民が集って行われる「北海道植樹祭」など、水源かん養機能を高めるための取組により、植樹が実施されています。当別水源の森はこれまで、水源かん養機能を高めるために、「水源地域森林総合整備事業」、「生活環境保全林整備事業」、「保安林改良事業」、「特定保安林整備緊急治山事業」、「保安林緊急改良事業」、「水源森林総合整備事業」等により整備を進めてきましたが、将来に向けて良質な水の安定的供給を継続するために、平成25年度から「水源森林再生対策事業」により荒廃した森林の整備や水土保全施設の総合的な整備を進めて、水源かん養機能の高い「森づくり」を行っています。

所在地：北海道石狩郡当別町字青山奥

4. アクセス

車：JR学園都市線「石狩当別駅」から約40分

問い合わせ先：北海道空知総合振興局森林室 tel 0126-22-1155

4 青垣の山



1. 森林の状況

面積: 1,800ha

標高: 250～750m

森林の種類: 人工林60%天然林40%

主な樹種: ヒバ・ブナ(針葉樹70%広葉樹30%)

林齢: 1～100年

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 昭和33年

保健保安林 昭和56年

2. 水源の状況

種類: 流水(清水川)

利用状況: 水道3,769戸 約12,000人 農業用水 120戸 351ha 病院、学校、工場で利用

水源の流量: 153,889m³/日

3. 地域の概況

青森県のほぼ中央、陸奥湾に注ぐ清水川の源流にあり、この森で育まれた水は、清水川取水場で集水され平内町の多くの世帯へ生活用水を供給している他、下流域では農業用用水として利用されています。また、河口域でのホタテ養殖にも影響を及ぼす重要な水源地域となっております。

かつての藩政時代は、この森の豊富な森林資源が津軽藩の財力として大きく寄与していましたが、昭和30～40年代の大規模な伐採により、森林の荒廃が一気に進み、森林の保水力低下等により、洪水や濁水の被害が度々発生しました。このため、森林所有者等が植林等の森林整備を積極的に進めた結果、雨水の地下浸透による保水力が確保され、土砂流出や洪水被害の防止機能が回復されました。

現在、1,800haに及ぶ区域内には、ヒバやブナが多く自生していて、その緑あふれる様子から「青垣の山」といわれ、住民にとって欠かせない森となっています。

ヒバとブナがおりなす四季折々の美しい風景や、整備された「溪畔林」、区域内にある「不動滝」など緑豊かな森林に育まれた水の流れをみることができ、多くの人々が水と森林浴を楽しむ癒しの空間として訪れています。

所在地: 青森県東津軽郡平内町大字外童子字滝ノ沢

4. アクセス

鉄道: 青い森鉄道「小湊駅」下車

車: 青い森鉄道「小湊駅」より20分

問い合わせ先: 松緑神道大和山 tel017-757-2241

5 町民の森



1. 森林の状況

面積: 1,510ha

標高: 220～800m

森林の種類: 人工林80% 天然林20%

主な樹種: スギ・アカマツ・カラマツ・広葉樹(針葉樹80%広葉樹20%)

林齢: 9～90年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和31年

保健保安林 昭和53年

2. 水源の状況

種類: 湧き水

利用状況: 水道1,540戸 約4,400人 下流へ農業用水を供給

水源の流量: 3,170m³/日

3. 地域の概況

青森県南部、十和田湖の南東側に位置する馬淵川の源流域にあり、この森で育まれた水は、取水施設を通じて田子町の多くの世帯へ生活用水を供給している他、下流域では農業用水として利用されています。また、水源地下流の川ではイワナやヤマメの姿を見ることが出来ます。

区域の中心にある大黒森は、町のシンボルであり、古くから「森の精霊が住む」といわれ、その姿を見た者は心身健康になり、幸福になるという言い伝えがあり、信仰の対象になっています。

大黒森の山頂からは360度の視界が広がり、山頂にある展望台からは八戸・三沢沖まで望むことができます。6月上旬～中旬には、山頂付近に自生している約10万本とも言われる山ツツジの群生が鮮やかに咲き競い、頂上一面を紅色に染め上げ、周囲の山々の緑と山ツツジの紅が見せる色彩のコントラストは、自然の雄大さを感じさせます。

また、大黒森の麓には、萱葺き屋根の民家5棟を移築した観光体験施設の「タブコブ創遊村」、スポーツや各種イベントが開催されている「229ドーム」、「229スキーランド」があり、多くの観光客が訪れています。所在地: 青森県三戸郡田子町大字田子字川代ノ上ミ

4. アクセス

鉄道: 青い森鉄道「三戸駅」下車、田子行きバス乗り換え「サンモール田子」下車、タクシー30分で「創遊村」

車: 青い森鉄道「三戸駅」より50分

問い合わせ先: 田子町役場 tel 0179-32-3111

6 焼石連峰水源の森



1. 森林の状況

面積: 4,122ha

標高: 350～950m

森林の種類: 天然林100%

主な樹種: ブナ・ナラ(広葉樹100%)

林齢: 210年

制限林の指定:

栗駒国定公園 昭和43年

森林生態系保護地域 平成6年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水(石渚ダム)

利用状況: 水道1,543戸 約4,800人、農業用水10,913戸 9,646ha、発電用水を供給

水源の流量: 16,150,000m³(ダム総貯水量)

3. 地域の概況

奥羽山系の焼石岳を主峰とする焼石連峰南部胆沢川の源流にあり、穀倉地域である胆沢平野の農業用水の他、水道用水や発電用水等を供給し、地域住民の生活を支えています。この一体の森林は、日本海型から太平洋側への移行帯における優れたブナ林として保護され、自然が豊富に残された地域として全国的に高い評価を受けています。

古くから自然豊かで、優れたブナ林であるこの一帯は、平成6年、林野庁によって栗駒山・栃ヶ森山周辺森林生態系保護地域に指定され、永続的に保全されることになりました。最近では、「胆沢ダム水資源のブナ原生林を守る会」の発足等、自然保護を巡る動きが活発化しています。

所在地: 岩手県奥州市胆沢区若柳字生出山

4. アクセス

車: JR東北本線「水沢駅」よりつぶ沼まで55分

問い合わせ先: 奥州市農林部 Tel 0197-24-2111 (代表)

7 早池峰水源の森



1. 森林の状況

面積: 5,463ha

標高: 700～1,914m

森林の種類: 天然林100%

主な樹種: アオモリトドマツ・ヒバ・ブナ(針葉樹20%広葉樹80%)

林齢: 155年～180年

制限林の指定:

自然環境保全地域 昭和50年

早池峰国定公園 昭和57年

鳥獣保護区(特別保護地区) 昭和63年

森林生態系保護地域 平成5年

2. 水源の状況

種類: 流水(閉伊川、稗貫川)、ダム貯水(早池峰ダム)

利用状況: 水道1,000m³/日、工業用水21,600m³/日、発電用水1,400kw

水源の流量: 17,250,000m³(ダム総貯水量)

3. 地域の概況

北上山地最高峰の早池峰山、閉伊川(へいがわ)と稗貫川(ひえぬきがわ)の源流にあり、生活用水の他、農業用水や漁業施設の水を育んでいます。南面は切り立つ急斜面、北面は穏やかな山腹面が広がり、日本で唯一この峰に自生するハヤチネウスユキソウをはじめ、ナンブトラノオ等、稀産種、南限種等、高山植物の宝庫となっています。

早池峰山は、古くから信仰の霊山として崇められてきました。そのため、高山植物をはじめ、アオモリトドマツ、ヒバ、ブナ等の鬱蒼とした原生林を主体に、貴重な自然が多く残された地域になっており、周辺には、山岳博物館や各種森林レクリエーション施設があり、県内外から年間18万人もの登山客や観光客が訪れます。

所在地: 岩手県遠野市、花巻市、宮古市

4. アクセス

鉄道: JR東北新幹線「新花巻駅」下車、河原坊行きバス乗り換え「河原坊」下車(6月～8月のみ運行)

徒歩3時間で早池峰山頂 車: JR東北新幹線「新花巻駅」より1時間10分で「河原坊」

問い合わせ先: 花巻市大迫総合支所 Tel 0198-48-2111

8 沼ヶ森水源の森



1. 森林の状況

面積: 130ha

標高: 200～660m

森林の種類: 人工林99%天然林1%

主な樹種: スギ・ヒノキ・アカマツ・カラマツ・コナラ(針葉樹99%広葉樹1%)

林齢: 2～65年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和31年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水(栗駒ダム)

利用状況: 農業用水 2,690ha

水源の流量: 320,500m³/日

3. 地域の概況

「沼ヶ森水源の森」は、宮城県北部の栗駒山南東山麓の標高200～660mに位置し、ダム上流の水源造成を目的として、長年にわたってスギ等の造林が行われた結果、130haの森林の人工林率は99%に達しました。また、水源かん養保安林指定地において水源地域緊急整備・保安林改良事業により、昭和63年から継続して複層林造成を実施しております。

本地域は、国定公園“栗駒山”に指定され、中腹には「世界谷地原生花園」と呼ばれる湿原が広がり、ミスバショウ・ニッコウキスゲ等の高山植物が5月～9月まで見ることが出来ます。特に、春から初夏にかけては残雪を背景に咲き誇る花々は圧巻です。また、ブナ原生林や溪谷・「行者滝」等の景勝地は、新緑・紅葉の見所となっており、多くの登山客や観光客が訪れています。

所在地: 宮城県栗原市栗駒沼倉東沼ヶ森

4. アクセス

車: JR東北新幹線「くりこま高原駅」より50分

問い合わせ先: 栗原市農林振興課 Tel 0228-22-1122

宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所 Tel 0228-22-2111 (内線427)

9 谷山水源の森



1. 森林の状況

面積: 828ha

標高: 150～430m

森林の種類: 人工林66%天然林34%

主な樹種: スギ・アカマツ・イヌブナ・コナラ(針葉樹66%広葉樹34%)

林齢: 13～93年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和3年

県自然環境保全地域 昭和48年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水(村田ダム)

利用状況: 水道690戸 2,760人、農業用水900戸 800ha

水源の流量: 95,040m³/日

3. 地域の概況

「谷山水源の森」は、宮城県南部の村田町にあります。蔵王連邦東部の標高150mから430mの丘陵で、白石川、阿武隈川をへて太平洋に注ぐ荒川の水源地域になっています。樹齢100年から150年のアカマツや植栽されたスギなどの針葉樹、イヌブナやコナラなどの広葉樹でおおわれた828ヘクタールの森林には貴重な動植物も生息し、水源かん養保安林や宮城県の自然環境保全地域に指定されています。

村田町は、仙台市のすぐ南にあり、江戸時代は仙台、山形間の交通の要衝として栄えました。現在は、モータースポーツなどで賑わうスポーツランドSUGOが町内にあります。谷山水源の森の一角には、野外活動センターがあり、ハイキングコースも整備されています(現在、ハイキングコースについては震災による崩壊箇所があり、通行を禁止しています)。

所在地: 宮城県柴田郡村田町足立字カケス峠

4. アクセス

車: 東北自動車道「村田IC」から村田ダムまで15分、さらに水源の森まで15分

問い合わせ先: 村田町役場農林課Tel0224-83-2111

宮城県大河原地方振興事務所Tel0224-53-3111(内線428)

10 大滝沢国有林



1. 森林の状況

面積: 318.9ha

標高: 250～600m

森林の種類: 天然林100%

主な樹種: アカマツ・ブナ・ミズナラ・ホオノキ(針葉樹1%広葉樹99%)

林齢: 200年前後

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和3年

2. 水源の状況

種類: 湧水、ため池貯水(東福寺溜め池)

利用状況: 水道2,800戸12,000人、農業用水140戸88.9ha、生活用水312戸1,354人

水源の流量: 259m³/日

3. 地域の概況

秋田県の南東部、雄物川の支流の黒沢川上流に位置し、湯沢市稲川地域に供給するすべての水道水を賄うと共に、農業用水等を下流の集落に供給しています。

古くから水源かん養林として大切に守られてきたため、450種以上の植物が存在し、全国的にも極めて珍しい標高の低い場所にある天然ブナ林をもつ生態系豊かな森です。また、周辺には景観に優れたかんがい用の溜め池と堰堤や滝などの見どころもあり、森と人の生活の調和のとれた姿を見ることができます。

湯沢市では平成24年にゆざわジオパークに認定され、大滝沢天然ブナ林もそのジオサイトの一つとして注目されています。

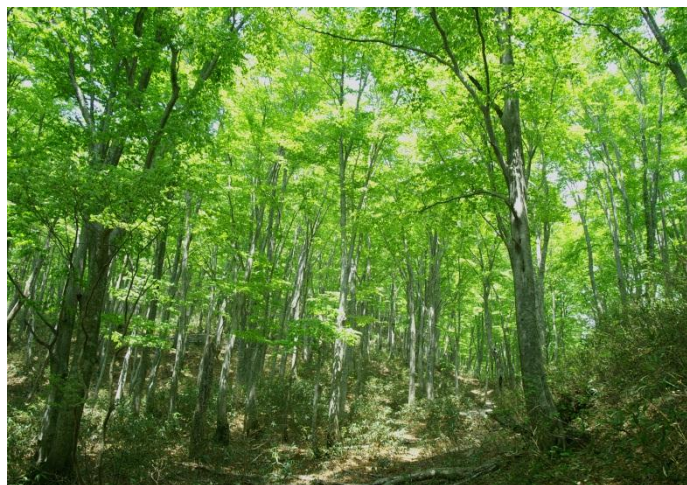
所在地: 秋田県湯沢市駒形町字東福寺大滝沢

4. アクセス

鉄道: JR奥羽本線「十文字駅」下車、稲庭・小安行きバス乗り換え「大門」下車、徒歩1時間で東福寺溜め池
車: JR奥羽本線「十文字駅」から40分で東福寺溜め池

問い合わせ先: 湯沢市役所農林課 tel 0183-73-2111

11 白神山系水沢川源流の森



1. 森林の状況

面積: 3,361ha

標高: 430～900m

森林の種類: 人工林31%天然林69%

主な樹種: ブナ・スギ(針葉樹31%広葉樹69%)

林齢: 31～320年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和41年

2. 水源の状況

種類: 湧水、ダム貯水(水沢ダム)

利用状況: 水道785戸 2,005人、農業用水318戸605ha、生活用水647戸2,356人

水源の流量: 64,000m³/日

3. 地域の概況

白神山系水沢山を水源とする地域で、地元八峰町峰浜地区住民の水道水の他、農業用水を供給しています。白神山は平成5年に「白神山世界自然遺産地域」として世界遺産に登録されました。水沢山はその緩衝地域に接し、今もあまり人の入ることのない森林で、3,000ha余りの区域の3分の2が樹齢100年以上といわれる、直径100cm以上のブナで占められ、世界自然遺産地域と同等のブナ林を形成しています。

水沢山を源として流れる水沢川は、標高差963mと急峻な川で、水量の増減が激しいため、古くから住民が森を大切にし、水源かん養が図られてきました。昭和41年には水源かん養保安林に指定され、平成16年には「秋田白神山県立自然公園」に指定されています。

白神山系からもたらされる豊富な水資源によって、質の良い農産物が生産され、美味しい米の産地となっています。また、ヤマメやイワナ、アユといった魚資源もあり、地域住民の生活には欠かすことのできない森林です。残雪と新緑のコントラスト、緑いっぱいに包まれる山、紅色と黄色に染まったブナなど、季節の移ろいを楽しむことができることや、森林内の林道では稀にニホンカモシカやニホンザルに遭遇することもあるのが、この森林の特徴です。

所在地: 秋田県山本郡八峰町峰浜水沢字水沢山

4. アクセス

鉄道: JR五能線「沢目駅」下車、大久保岱行きバス乗り換え「大久保岱」下車、徒歩40分で水沢ダム

車: JR五能線「沢目駅」より30分

12 七滝水源かん養保安林



1. 森林の状況

面積: 251.3ha

標高: 200～800m

森林の種類: 人工林46% 天然林54%

主な樹種: スギ・フナ・ミズナラ(針葉樹40%広葉樹60%)

林齢: 14～85年

制限林の指定:

水源かん養保安林 明治30年

2. 水源の状況

種類: 流水(七滝川)

利用状況: 農業用水1,195戸1,553ha、生活用水20戸60人

水源の流量: 7,300m³/日

3. 地域の概況

奥羽山脈の七滝山を源とする七滝川上流に位置し、広域的に農業用水を供給しており、住民に欠かすことのできない緑の財産となっています。水源の森としての歴史は古く、江戸時代初期地域の開田開発が進んで水不足をきたし、燃料である薪不足が生じたことから寛文3年(1663)「水野目山」として御制札を発行し藩庁の保護下としたことが始まりとされています。その後寛政2年(1800)地元17ヶ村の水掛り農民たちが山の御制札とともに買い受けて直接山を管理したとされ、現在は地元土地改良区が所有者となっています。

明治30年に水源かん養保安林に指定されて以来治山事業の導入により、森林整備等を行ってまいりましたが、現在では児童・住民らの参加による広葉樹の植樹を毎年開催し、水源かん養保安林の保全と森林環境の維持に努めています。また、美郷町六郷には、名水百選に選ばれた「六郷湧水群」があり、この水源としても貴重な存在となっています。

所在地: 秋田県仙北郡美郷町六郷東根字七瀬

4. アクセス

鉄道: JR奥羽本線「大曲駅」下車、横手行きバス乗り換え「六郷上町」下車、タクシー25分

車: JR奥羽本線「大曲駅」より35分

問い合わせ先: 秋田県七滝土地改良区tel0187-84-2137

13 不動沢水源林



1. 森林の状況

面積: 410ha

標高: 400～1,200m

森林の種類: 人工林56%天然林44%

主な樹種: スギ・カマツ・ミズナラ・ブナ(針葉樹56%広葉樹44%)

林齢: 5～90年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和27年

土砂流出防備保安林 昭和43年

蔵王国定公園 昭和38年

2. 水源の状況

種類: 流水(不動沢)

利用状況: 水道 76,000人、農業用水205戸65.7ha

水源の流量: 6,632,000m³/日

3. 地域の概況

不動沢水源林は、蔵王連峰の北東、馬見ヶ崎川に合流する不動沢の源に位置しており、日量8,700m³の水道水を担っています。スギ、カマツ、ミズナラ、ブナなどが混交する落葉量の多いこの森は、保水や洪水緩和、さらには自然の自浄作用による水質浄化など「緑のダム」とも呼ばれる重要な役割を果たしており、水量の豊富さと水質の良さには定評があります。また、不動沢は蔵王連峰の4登拝路の第1登拝路にあたり、登拝路脇には多くの史跡が残っております。悠久の時の流れを感じる豊かな森は、人と森との長い歴史を感じさせます。

一方、下流の馬見ヶ崎川は、本市の灌漑河川(A=658ha)として、地域の農業を支えています。また、馬見ヶ崎川は川幅が広く水量は少ないため親水に適しています。河原にはグラウンドや公園、サイクリングコースが整備され、河原沿いの歩道は桜並木が続く名所として知られています。秋には河原での芋煮会が必ず行われているほどの屈指の芋煮会スポットであり、日本一の芋煮会フェスティバルも馬見ヶ崎川の川原で行われます。

所在地: 山形県山形市大字上宝沢字王地向

4. アクセス

鉄道: JR山形新幹線「山形駅」下車、宝沢行きバス乗り換え「宝沢」下車、徒歩40分

車: JR山形新幹線「山形駅」より30分

問い合わせ先: 山形市役所農林部森林整備課 tel 023-641-1212 (内線448)

14 月山人清水の森



1. 森林の状況

面積: 1,114ha

標高: 400～1,000m

森林の種類: 人工林45%天然林55%

主な樹種: スギ・ミズナラ・ブナ(針葉樹41%広葉樹59%)

林齢: 10～90年

制限林の指定:

水源かん養保安林 平成6年

2. 水源の状況

種類: 湧き水、流水(水沢川)

利用状況: 水道1,474戸 5,123人、農業用水58ha

飲料用として利用(1)「月山自然水」900本／日(1ℓボトル換算)

(2)「地ビール」年間製造量56kℓ

水源の流量: 18,227m³／日

3. 地域の概況

昭和60年に環境庁の名水百選に「月山山麓湧水群」が選定され、現在は平成4年度に西川町が設立した第3セクター「西川町総合開発(株)」において「月山自然水」として製造販売されています。月山自然水は霊峰月山のおいしい湧き水をろ過した自然水で、ミネラルを適度に含んだ軟水です。また、平成8年度に完成した月山銘水館において「地ビール月山」が平成10年4月より販売開始され、町おこしの一翼を担っています。地ビール月山は、ドイツ産の厳選素材を使用したこだわりの味わいで、雄大な自然に囲まれた中での一杯は格別です。

また、この森は人々との関わりが古く、万年雪に覆われている霊峰月山の裾野に位置することもあり、多くの出羽三山信仰の行者や信者たちが、この森の登山道を通して月山山頂へ向かいました。歴史の深い元修験の山として知られています。寒河江川の支流である清流水沢川には、岩魚やニジマス、ヤマメを求めて県内外から多くの釣り人が訪れます。さらに、この森は山菜やキノコの宝庫としても知られています。「月山人清水の森」は、月山山麓に降る雪や雨を蓄える緑のダムです。

所在地: 山形県西村山郡西川町大字水沢字行人清水

4. アクセス

鉄道: JR山形新幹線「山形駅」下車、名水館行きバス乗り換え「間沢待合所」下車、町営バス岩根沢線乗り換え「岩根沢」下車、徒歩2時間30分

車: 山形自動車道「西川IC」から1時間

問い合わせ先: 西川町役場産業振興課 tel 0237-74-2111(内線241)

15 水源の森 高清水



1. 森林の状況

面積: 52ha

標高: 810m

森林の種類: 天然林100%

主な樹種: コナラ・ミズナラ・アカマツ(針葉樹10%広葉樹90%)

林齢: 20～60年

制限林の指定:

干害防備保安林 昭和63年

保健保安林 昭和63年

2. 水源の状況

種類: 湧き水、流水(阿賀野川)

利用状況: 水道3施設 300人農業用水47戸 41ha

水源の流量: 1,400m³/日

3. 地域の概況

南会津町は、四季折々にすばらしい表情を見せてくれる自然と、奥会津の歴史・文化を今に伝えています。水源の森高清水のある高清水自然公園は、自然の地形を巧みに生かし、自然と人との調和を大切に、遊歩道やキャンプ場などの施設が整備されており、子供からお年寄りまで楽しむことができます。公園近くのヒメサユリの群生地は、花期にはヒメサユリの花で一面ピンク色になり、県内外から多くの人が訪れています。

町内にはこのほかに、高山植物が群生する宮床湿原があり、春から秋にかけて多くのハイカーを楽しませてくれています。県内有数の豪雪地でもあり、町内のスキー場にはスキーやボードを楽しむ多くの人が訪れています。

所在地: 福島県南会津郡南会津町界字長地沢口

4. アクセス

車: 会津鉄道「会津田島駅」より50分

問い合わせ先: 南会津町南郷総合支所振興課 tel 0241-72-2900
高清水自然公園森の家 tel 0241-73-2115

16 蓋沼水源の森



1. 森林の状況

面積: 102ha

標高: 460～550m

森林の種類: 人工林15%天然林85%

主な樹種: スギ・アカマツ・コナラ・クヌギ(針葉樹40%広葉樹60%)

林齢: 20～70年

制限林の指定:

天然記念物(蓋沼の浮島) 昭和31年

蓋沼鳥獣保護区 昭和49年

干害防備保安林 昭和61年

保健保安林 昭和61年

2. 水源の状況

種類: 流水(古潟沼)

利用状況: 農業用水233戸 200ha、生活用水233戸 250人

水源の流量: 350m³/日

3. 地域の概況

会津平野を一望できる高台にあり、県の天然記念物「蓋沼の浮島」を中心に大小3つの沼がある八木沢の源流に当たる森で、生活用水や農業用水を供給しています。蓋沼の浮島には、原始のままの湿原植物が保存され、珍しい動植物を見ることができ、自然観察には格好の場所となっています。

森林と沼の自然を生かし、蓋沼、古潟沼、大久保池、三角池と林内を散策できる遊歩道や、多目的に利用できる学習舎、キャンプ場、森林レクリエーション施設が充実しています。林内では、オオルリ、ウグイス、キジ等の野鳥や、リスやウサギ等の動物の他、モリアオガエル、ハッチョウトンボ等の珍しい生物を見ることができます。

所在地: 福島県大沼郡会津美里町八木沢字七窪外

4. アクセス

車: 新鶴スマートインターチェンジから20分で蓋沼

問い合わせ先: 会津美里町役場農林課 Tel 0242-56-3914

蓋沼森林公園管理事務所 Tel 0242-54-4793

17 遠藤ヶ滝水源の森



1. 森林の状況

面積:402ha

標高:800～1,400m

森林の種類:天然林100%

主な樹種:アカマツ・カラマツ・ブナ・ミズナラ(針葉樹64%広葉樹36%)

林齢:55～121年

制限林の指定:

磐梯朝日国立公園 昭和25年

水源かん養保安林 昭和45年

2. 水源の状況

種類:流水(阿武隈川)

利用状況:農業用水450戸 3,000ha、生活用水1,500戸 4,500人、工業用水を大玉第一工場団地15工場へ供給

水源の流量:52,000m³/日

3. 地域の概況

安達太良山麓の、ブナやミズナラを主体にした、杉田川源流にある森で、農業用水や生活用水等を供給しています。

源流部には遠藤ヶ滝とその下流の三日月滝を含め、大小48もの滝が連なり、隣接する「県民の森」は野外レクリエーションの場として、年間5万人を超す利用で賑わっています。磐梯朝日国立公園内に含まれ、「県民の森」に隣接しているので、景観保全に努めた森林管理がおこなわれています。

福島森林管理署によって全体が管理され、自然公園法、森林法に基づき、適切に管理するため、定期的に巡視がおこなわれています。

所在地:福島県安達郡大玉村大字玉ノ井字前ヶ岳

4. アクセス

鉄道:JR東北本線「本宮駅」下車、岳温泉行きバス乗り換え「県民の森入口」下車、徒歩20分で「県民の森」

車:東北自動車道二本松ICより約30分またはJR本宮駅より約20分

問い合わせ先:福島森林管理署 Tel 024-535-0121

18 八溝水源の森



1. 森林の状況

面積: 730ha

標高: 325～1,022m

森林の種類: 人工林90%天然林10%

主な樹種: スギ・ヒノキ・ブナ・ミズナラ(針葉樹90%広葉樹10%)

林齢: 15～200年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和28年

奥久慈県立自然公園 昭和28年

2. 水源の状況

種類: 溪流(八溝川)、表流水(クサレ沢)

利用状況: 水道 520戸 1,800人、農業用水170戸 20ha、

水源の流量: 1,500m³/日

3. 地域の概況

茨城県の最北部、県内最高峰の八溝山を源流とする水源林で、八溝山南麓に位置する国有林と民有林で、その多くが、水源かん養保安林に指定され、生活用水や農業用水を供給しています。山頂近くには「八溝五水」と呼ばれる湧水群があり、名水百選に選ばれています。また、山頂付近に広がる100～200年生のブナ、ミズナラ等の原生林は、八溝山冷温帯性植物群落保護林で、周辺を含めて奥久慈県立自然公園に指定されています。

八溝山は県内有数の観光地で、2011年に公式認定を受けた茨城県北時尾パークの地形や地層を観察できる場所として八溝ジオサイトに設定されており、休日にはハイカーや家族連れが訪れ、山頂近くの湧き水群では水をくむ人が列を作ったり、天然林を散策したりする姿が見られます。山頂の展望台からは日光、那須連山をはじめ、阿武隈高地、太平洋等が見渡せます。また、日輪寺(板東三十三観音第21札所)周辺にはキャンプ場やバンガローがあります。

所在地: 茨城県久慈郡大子町上野宮小寺崎

4. アクセス

鉄道: JR水郡線「常陸大子駅」下車、茨城県交通の路線バス蛇穴行き乗り換え「蛇穴」下車、バス停から少し進むと大きな鳥居が立つ八溝山(蛇穴)登山口

車: 常磐自動車道「那珂IC」から2時間

問い合わせ先: 大子町役場農林課 Tel 0295-76-8110 茨城森林管理署 Tel 029-243-7211

19 入山・細野水源の森



1 森林の状況

面積: 290ha

標高: 200～600m

森林の種類: 人工林75%天然林25%

主な樹種: スギ・ヒノキ・コナラ・クリ(針葉樹75%広葉樹25%)

林齢: 約10～100年

制限林の指定:

宇都宮県立自然公園 昭和35年

土砂流出防備保安林 昭和41年

干害防備保安林 昭和48年

保健保安林 昭和54年

宇都宮市森林公園 昭和54年

2. 水源の状況

種類: 流水(赤川)、ダム貯水(赤川ダム)

利用状況: 農業用水155戸 126ha、

水源の流量: 17,861m³/日

3. 地域の概況

この地域は時折干ばつに悩まされていましたが、赤川ダムが昭和46年に完成してからは水が安定的に供給されるようになり、豊かな農作物に恵まれています。

水を育むこの森は、県立自然公園と宇都宮市森林公園に指定されており、山腹や溪流を保護する治山工事も実施されるなど大切に守られています。

また、市民に森林の働きを認識してもらうため森林体験教育の場として提供しており、公園内にはサイクリングや少年自然の家等の施設があります。

区域のうち国有林の部分は、自然観察教育林に指定されています。四季それぞれに見所のあるこの森には、ハイキングや森林浴のために多くの人が訪れています。

所在地: 栃木県宇都宮市福岡町字入山

4. アクセス

鉄道: JR宇都宮線「宇都宮駅」下車、荒針経由鹿沼行きバス乗り換え「森林公園入口」下車、徒歩50分で赤川ダム

車: JR宇都宮線「宇都宮駅」より40分、または東北自動車道「宇都宮IC」から15分

問い合わせ先: 栃木県東環境森林事務所 Tel 0285-81-9005、宇都宮市都市整備部公園管理課 Tel 028-632-2529、宇都宮市森林公園 自然休養村管理センター Tel 028-652-3450

20 高原山水源の森



1. 森林の状況

面積:492ha

標高:600~1,795m 森林の種類:人工林10%天然林90%

主な樹種:スギ・ヒノキ・ブナ・ナラ・ツガ・モミ(針葉樹30%広葉樹70%)

林齢:約40~110年

制限林の指定:

日光国立公園 昭和9年

水源かん養保安林 昭和27年

自然環境保全地域 平成4年

尚仁沢ブナ・イヌブナ等植物群落保護林 平成18年

尚仁沢上流部イヌブナ自然林 平成18年

尚仁沢上流部イヌブナ自然林特定猟具使用禁止区域(銃器) 平成18年(令和8年10月31日まで)

2. 水源の状況

種類:湧き水、ダム貯水(東荒川ダム)

利用状況:農業用水2,020ha、発電用水を供給(600Kw)

水源の流量:65,000m³/日

3. 地域の概況

栃木県の北西部にそびえる日光連山の高原山の西南斜面にあり、関東平野を流れる那珂川の源流の一つ、東荒川の水源となっているのが高原山水源の森です。

広葉樹を主とした天然林と、整備された人工林によって構成された森は、野生動植物の宝庫となっています。水源涵養機能を高めると同時に、森林の裸地化を避けるため、択伐を主体とした施業を実施する等、森林と溪流が一体となった自然景観を保持するための森林管理が行われています。

全国名水百選に選ばれた「尚仁沢湧水」の水を求め、各地から多くの人が訪れており、周辺のキャンプ場や県民の森での野外活動や森林浴で賑わいます。

所在地:栃木県塩谷郡塩谷町大字上寺島字荻の目境1614他

4. アクセス

鉄道:JR宇都宮線「矢板駅」下車、タクシー30分

車:JR宇都宮線「矢板駅」より30分、または東北自動車道「矢板IC」から40分、「矢板スマートIC」から35分

問い合わせ先:塩谷町産業振興課 Tel 0287-45-2211

矢板市商工観光課 Tel 0287-43-6211

21 七千山水源の森



1 森林の状況

面積: 1,196ha

標高: 800～1,900m

森林の種類: 天然林

主な樹種: ブナ・ミズナラ林

齢: 約20～150年

制限林の指定:

水源かん養保安林 明治37年

自然環境保全地域 昭和48年

保健保安林 昭和52年

2. 水源の状況

種類: 流水(那珂川)、ダム貯水(深山ダム)

利用状況: 水道36,000戸 92,000人、農業用水3,300戸 4,331ha、発電用水を供給

水源の流量: 320,000m³/日

3. 地域の概況

栃木県と福島県の県境にある三本槍岳、朝日岳等に源を発する、那珂川の支流である大川と、その支流の大沢を源流とする深山ダムの集水域1,196haの地域です。区域内はブナ、ミズナラ等の100年生の大木の自然林が林立し、各所でニホンザルの群が見られ、ニホンカモシカも確認できる、自然豊かな森です。全域が水源かん養保安林、大部分が保健保安林に指定されており皆伐が控えられています。

区域内には、大川、大沢、小沢等の溪流があり、ヤマメ、イワナ、カジカ等の魚の宝庫となっていて、春から秋には多くの釣り人が訪れます。10月上旬には、ナナカマド、ウルシなどが色づき始め、約1ヶ月間、紅葉を楽しむことができます。

所在地: 栃木県那須塩原市百村字深山

4. アクセス

鉄道: JR宇都宮線「黒磯駅」下車、関東自動車(路線バス)板室温泉行きバスに乗り換え「幸乃湯温泉前」下車徒歩7km、または、タクシー40分で七千山

車: 東北自動車道「黒磯板室IC」から40分、「那須IC」から50分、またはJR「那須塩原駅」から50分、JR「黒磯駅」から40分

問い合わせ先: 栃木県県北環境森林事務所 Tel 0287-28-9071

22 桐生川源流林



1. 森林の状況

面積: 2,300ha

標高: 270～1,030m

森林の種類: 人工林85%天然林15%

主な樹種: スギ・ヒノキ・ナラ・ケヤキ・カンバ^{*}(針葉樹80%広葉樹20%)

林齢: 5～150年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和27年

土砂流出防備保安林 昭和27年

2. 水源の状況

種類: 流水(桐生川)ダム貯水(桐生ダム)

利用状況: 水道11,000戸 農業用水、工業用水、発電用水、洪水調節に利用

水源の流量: 15,300m³/日

3. 地域の概況

区域内は、昭和61年に「森林浴の森日本百選」にも選ばれており、周辺には様々なハイキングコースが設定されています。

また、桐生川の渓谷は市街地から30分程度と近いため、秋の紅葉シーズンには多くの写真愛好家が、モミジやツガのコントラストを求めて当地を訪れます。

かつて「西の西陣、東の桐生」と称された織都・桐生では、桐生川の清く冷たい流れを利用した友禅流しが、冬の風物詩でした。現在では、夏の期間中に復活されており、当時の様子を垣間見ることができます。

所在地: 群馬県桐生市梅田町4・5丁目

4. アクセス

鉄道: JR両毛線「桐生駅」下車、おりひめバス梅田行き乗り換え「梅田大橋」下車、徒歩0分で梅田湖
車: JR両毛線「桐生駅」より30分

問い合わせ先: 桐生市役所林業振興課、観光交流課 tel 0277-46-1111(代)
梅田ふるさとセンター tel 0277-32-1100

23 赤城水源の森



1. 森林の状況

面積:553ha

標高:900～1,800m

森林の種類:人工林69%天然林31%

主な樹種:カマツ・スギ・モミ・ブナ・クリ・ミズナラ(針葉樹58%広葉樹42%)

林齢:1～105年

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 昭和58年

保健保安林 平成7年

2. 水源の状況

種類:流水(赤城川)

利用状況:水道770戸 3,100人、農業用水 260戸 630ha、生活用水 780戸3,100人、

消化水槽 250ヶ所で利用

水源の流量:35,000m³/日

3. 地域の概況

林内は、治山事業で実施した生活環境保全林となっており、遊歩道が整備されています。交通の便が良く、レクリエーションの場として森林浴、溪流遊び、山菜やきのこ狩りなど、早春から晩秋まで多くの家族連れが訪れる森林となっています。

また、県道沼田大間々線と沼田赤城線が交わる川沿いに平成13年10月にオープンした南郷温泉「しゃくなげの湯」があります。

所在地:群馬県沼田市大字利根字赤城原

4. アクセス

車:関越自動車道「前橋IC」から1時間20分

問い合わせ先:利根沼田森林管理署 Tel 0278-24-5535

24 奥利根水源の森



1. 森林の状況

面積: 608ha

標高: 900～1,500m

森林の種類: 人工林 7% 天然林 93%

主な樹種: ブナ・ヒバ・カラマツ・カエデ・ダケカンバ・ナナカマド (針葉樹 21% 広葉樹 79%)

林齢: 15～300年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和45年

保健保安林 昭和58年

2. 水源の状況

種類: 渓流水 (湯ノ小屋川)、ダム貯水 (奈良俣ダム)

利用状況: 生活用水 25,060,000人 農業用水、工業用水として 68工場へ供給

水源の流量: 216,000m³/日

3. 地域の概況

区域内には、俳人水原秋桜子が命名した11の滝が連なる「照葉峡」やブナ林内の湿原には氷河時代の残存植生であるヒメカイウの群生などが見られます。

また、9つの遊歩道や管理車道、駐車場などが整備され、水源かん養機能を高めるための森林整備の展示林や各種治山ダムなどの施設が見学できるように配置されています。

夏のキャンプ、秋には「関東の奥入瀬」と呼ばれる紅葉の景色が格別で、多くの行楽客が訪れています。

なお、県道水上・片品線は冬期閉鎖となるため、通行できるのは6月1日から11月中旬までとなります。

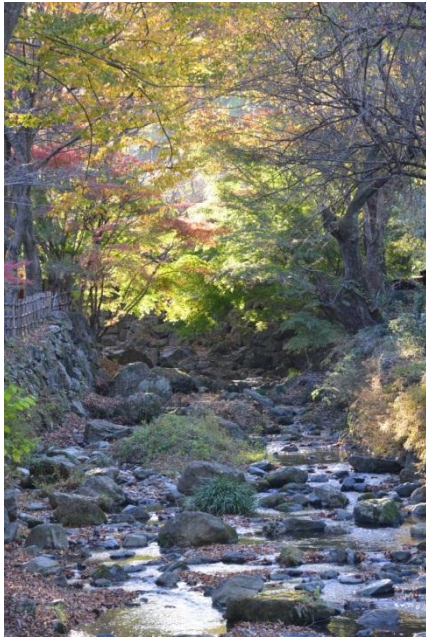
所在地: 群馬県利根郡みなかみ町大字藤原字田代

4. アクセス

鉄道: JR上越線「水上駅」下車、湯ノ小屋行きバス乗り換え「湯ノ小屋」下車、徒歩20分で照葉峡

車: 関越自動車道「水上IC」から1時間、またはJR上越線「水上駅」から50分

25 日本水(やまとみず)の森



1. 森林の状況

面積: 146ha

標高: 120～580m

森林の種類: 人工林63%天然林37%

主な樹種: スギ・ヒノキ・カエデ・ヤマモミジ
(針葉樹63%広葉樹37%)

林齢: 10～100年

制限林の指定:

県立長瀬玉淀自然公園 昭和26年

土砂流出防備保安林 平成3年

2. 水源の状況

種類: 湧き水、流水(風布川)

利用状況: 水道 195戸 456人、農業用水 61戸 12ha、「日本水」に利用30本／日(1ℓ換算)

水源の流量: 225m3／日

3. 地域の概況

埼玉県北西部の荒川の支流、風布川の源流にあり、下流の寄居町に生活用水と農業用水を供給しています。区域内には、名水百選に選ばれた「風布川・日本水」という湧き水があります。これは、日本武尊が東征の折、戦勝を祈願して釜伏山中腹の「百畳敷岩」と呼ばれる大岩壁に剣を突き刺したところ、たちまち湧き出したという伝説のある名水です(水源は現在、崖崩れの危険がある為、立ち入り禁止になっています)。

「日本水」とともに名水百選に認定された「風布川」は、「日本水」を源流の一つとし、約6km流れて玉淀湖に注ぐ荒川の支流で、狼淵(おおかみぶち)や夫婦滝(めおとだき)をはじめ、姥宮神社の胎内くぐりなど、数多くの景勝地があります。また、自然との共生を目的とした「日本の里づくり事業」も行われており、風布川流域のかけがえのない自然を守りながら名水の里のシンボルゾーンとして、レストハウスや親水公園等が整備されています。

このように、水源の森一帯は重要な観光資源となっており、地元住民や自然とのふれあいを求める観光客でにぎわっています。

所在地: 埼玉県大里郡寄居町大字風布字大村蕪外

4. アクセス

鉄道: 秩父鉄道「波久礼駅」下車、徒歩30分で「日本の里」

車: 関越自動車道「花園IC」から10分

問い合わせ先: 寄居町役場農林課 Tel 048-581-2121

26 城峰神の泉水源の森



1. 森林の状況

面積: 104ha

標高: 600～900m

森林の種類: 人工林87%天然林13%

主な樹種: スギ・ヒノキ・トチノキ(針葉樹87%広葉樹13%)

林齢: 20～70年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和15年

県立上武自然公園 昭和29年

2. 水源の状況

種類: 湧き水、流水(神流川)、ダム貯水(下久保ダム)

利用状況: 水道 90戸 250人、「神乃泉水」に利用60,000本／日(1ℓ換算)首都圏に水道水を供給

水源の流量: 200m³／日

3. 地域の概況

水源の森地域は、埼玉県100年の森として森林リクリエーションが楽しめる「憩いの森」、「鑑賞の森」、「学びの森」、「ビオトープの森」などの拠点施設や遊歩道が整備されています。

平成22年度には、障害の有無や年齢に関わりなく、多くの方々が森林の魅力を実感できるよう、ユニバーサルデザインの歩道や、休憩ポイントなども整備されました。日光連山や上越国境の山々が望め、標高800m前後で夏場の涼を求めるには、最適の場所となっています。

この森からの湧き水は、貴重な清水として、古くから周辺住民に大切にされてきました。「神乃泉水」として商品化されたことによって広く知れ渡るようになり、利用者が年々増加しています。また、近隣には神流湖、下久保ダム、冬桜で有名な城峯公園などがあり、水源の森下流の鳥羽川は、良好な水辺空間に整備され、リクリエーションの場となっています。

所在地: 埼玉県児玉郡神川町大字矢納字東神嶺

4. アクセス

鉄道: JR高崎線「本庄駅」下車、朝日バス神泉総合支所行き乗り換え「神泉総合支所前」下車、神川町営バス城峰公園行き乗り換え「宇那室」下車、徒歩1時間で水源の森

車: 関越自動車道「本庄児玉IC」から40分

問い合わせ先: 神川町経済環境課 Tel 0495-77-0703

27 清和県民の森



1. 森林の状況

面積:1,112ha

標高:150～278m

森林の種類:人工林47% 天然林53%

主な樹種:スギ・ヒノキ・コナラ・スタシイ(針葉樹47%広葉樹53%)

林齢:15～100年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和49年

保健保安林 昭和59年

2. 水源の状況

種類:ダム貯水(三島ダム、豊英ダム)

利用状況:農業用水1,939ha 工業用水を3市の工業地帯へ供給

水源の流量:329,000m³/日

3. 地域の概況

「清和県民の森」は、房総半島の尾根を形成する高宕山、鹿野山、大塚山などに囲まれた、小糸川流域の最上流部にある三島ダムと豊英ダムの水源林で、下流域の農業用水と工業用水を供給しています。

本来の自然植生であるスタジイ、タブなどの常緑広葉樹と薪炭林の名残であるコナラ、クヌギなどの落葉広葉樹並びにスギ、ヒノキの人工針葉樹林がモザイク状に展開しており、優れた自然環境を保つとともに、多くの動植物の宝庫となっています。

県内では数少ない清流を持つ森林の特性を活かして、レクリエーションや森林教育の場として広く活用され、年間約30万人の入園者があります。

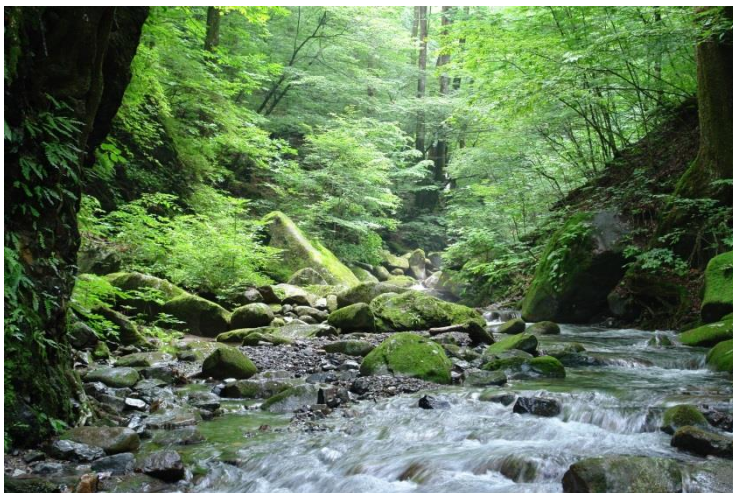
所在地:千葉県君津市豊英

4. アクセス

JR内房線木更津駅(西口3番線発、三島線)、又は君津駅(南口発、周西線)より、日東交通(株)路線バス「中島」行きに乗り、終点の「中島」下車。「中島」から君津市コミュニティバス三島・中島線に乗り換え「県民の森」下車。

問い合わせ先: 中部林業事務所 Tel 0439-55-4970

28 東京水道水源林



1 森林の状況

面積: 25,444ha

標高: 350～2100m

森林の種類: 人工林30%天然林70%

主な樹種: スギ・ヒノキ・カラマツ・ブナ・ミズナラ・シオシ・ツガ等

林齢: 1～300年

制限林等の指定:

水源かん養保安林 明治31年

土砂流出防備保安林 明治31年

保健保安林 昭和52年

秩父多摩甲斐国立公園 昭和25年

鳥獣保護区(特別保護地区) 昭和59年

2. 水源の状況

種類: 貯水(小河内貯水池)

利用状況(都営水道全体): 水道7,975,294戸13,719,375人

水源の流量: 910,000m³/日(令和5年度平均)(羽村取水堰地点)

3. 地域の概況

多摩川の上流域に広がる東京水道水源林(以下、「水道水源林」という。)は、良好な森林を保護・育成することにより、安定した河川流量の確保及び東京都の重要な水がめである小河内貯水池(奥多摩湖)の保全を目的としています。その範囲は、東京都の西部、奥多摩から山梨県にまたがり、東西約31km、南北約20kmに及んでいます。

水道水源林は、現在から120年以上前の明治34年(1901)、多摩川上流域の森林の荒廃を憂(うれ)いた東京府が、御料林を譲り受けて管理を開始しました。以来、良好な森林を守り育てるため、森林保全事業、治山事業、林道事業等を実施しています。

また、水道水源林では、森林内の散策や動植物の観察等をとおして、森林のはたらきや自然環境の大切さを理解していただけるよう、「水源地ふれあいのみち」を整備しています。水源地ふれあいのみちには、多摩川源流を訪ねる「水干ゾーン」、ブナやミズナラが美しい「柳沢峠ゾーン」、奥多摩湖の眺望を満喫できる「小河内ゾーン」の3コースがあり、水道水源林の役割や大切さを肌で感じることができます。

所在地: 東京都西多摩郡奥多摩町 山梨県甲州市・北都留郡丹波山村及び小菅村

4. アクセス

鉄道: JR青梅線「奥多摩駅」下車またはJR中央線「塩山駅」下車

問い合わせ先: 東京都水道局水源管理事務所 Tel 0428-21-3897

29 奥多摩町川乗水源林



1. 森林の状況

面積: 432ha

標高: 800m

森林の種類: 人工林96% 天然林4%

主な樹種: スギ・ヒノキ・ミズナラ・カエデ (針葉樹95% 広葉樹5%)

林齢: 30～80年

制限林の指定:

秩父多摩国立公園 昭和25年

土砂流出防備保安林 昭和43年

水源かん養保安林 昭和57年

2. 水源の状況

種類: 流水 (川乗谷)

利用状況: 水道2,739戸5,496人

水源の流量: 9,331m³/日

3. 地域の概況

川乗谷の沢水は、地元住民の上水道に利用され、安定したおいしい水を供給しています。また、水源林内の百尋の滝は、雨の降らない日が続いた後でも、水量があまり減りません。これらは、周辺の森林の「水源涵養機能」が優れていることの証と言えるでしょう。

百尋の滝は奥多摩随一の名瀑で、川乗山への登山コースより臨むことができます。川乗山は、雲取山や遠く奥秩父の峰々、富士山までの展望が開け、季節の彩りを楽しむハイカー達で賑わっています。また、周辺は、都指定天然記念物の日原鍾乳洞をはじめ、溪流釣り場、キャンプ場、温泉などの観光スポットが点在し、都心からの気軽な行楽地として人気があります。

所在地: 東京都西多摩郡奥多摩町氷川

4. アクセス

鉄道: JR青梅線「奥多摩駅」下車、東日原または日原鍾乳洞行きバス乗り換え「川乗橋」下車、徒歩1時間30分で百尋の滝

車: JR青梅線「奥多摩駅」から30分

問い合わせ先: 東京都奥多摩町役場奥多摩町観光産業課 Tel 0428-83-2111 (代表)

30 檜原村都民の森水源林



1. 森林の状況

面積: 197ha

標高: 1,000～1,500m

森林の種類: 人工林59%天然林41%

主な樹種: スギ・ヒノキ・ブナ(針葉樹70%広葉樹30%)

林齢: 40年以上

制限林の指定:

水源かん養保安林 大正7年

秩父多摩国立公園 昭和25年

保健保安林 平成3年

2. 水源の状況

種類: 流水(秋川)

利用状況: 水道220,000人

「都民の森」へ供給

水源の流量: 50m³/日

3. 地域の概況

奥多摩の名峰・三頭山(標高1,527.5m)に源を発した水は、地域住民のほか、森を訪れる多くの都民に利用されています。清涼な水は、時には、岩肌を一気に落ちる落差35mもの三頭大滝となるなど、美しい溪相を見せながら、秋川、多摩川を経て東京湾に注ぎます。

豊かな自然の中で、ハイキング、バードウォッチング、川遊び、キャンプを愉しみ、温かいもてなしの食事処や民宿でヤマメの塩焼き、こんにゃく、山菜などの料理に舌鼓を打ち、温泉で都会の疲れを癒す……。檜原村は、山里の風情が残り、豊かな森林の恵みを全身で感じることもできる、都内で数少ない地域のひとつです。

所在地: 東京都西多摩郡檜原村数馬

4. アクセス

鉄道: JR五日市線「武蔵五日市駅」下車、数馬行きバス乗り換え「都民の森」下車
(都民の森直行バスもあり)

車: 中央自動車道「八王子IC」から1時間20分

問い合わせ先: 東京都檜原都民の森 管理事務所 Tel 042-598-6006

31 東丹沢県民の森



1. 森林の状況

面積: 1,828ha

標高: 400 ~ 1567m

森林の種類: 人工林30%天然林70%

主な樹種: スギ・ヒノキ・ブナ・モミ・ケヤキ(針葉樹42% 広葉樹58%)

樹齢: 8~207年

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 昭和35年

国定公園丹沢大山 昭和40年

保健保安林 昭和55年

水源かん養保安林 昭和56年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水池(宮ヶ瀬ダム)

利用状況: 神奈川県横浜市や川崎市など15市5町に水道水を供給

水源の流量: 1,300,000m³/日

3. 地域の概況

丹沢山地の東側、中津川上流にあり、豊富で良質な水を宮ヶ瀬ダムへ供給しています。

「かながわの美林50選」にも選ばれているモミ、ブナ、ケヤキ等の林があり、区域一帯は豊かな自然に恵まれ、クマ、シカ、クマタカ等の多くの野生鳥獣が生息しています。

所在地: 神奈川県愛甲郡清川村宮ヶ瀬字丹沢山他

4. アクセス

鉄道: 小田急線「秦野駅」下車、ヤビツ峠行きバス乗り換え終点下車、徒歩1時間50分で「神奈川県立札掛森の家」

車: 東名高速「秦野中井IC」から50分

問い合わせ先: 神奈川県自然環境保全センター Tel 046-248-6802

32 横浜市有道志水源林



1. 森林の状況

面積: 2,873ha

標高: 750 ~ 1,680m

森林の種類: 人工林33%天然林67%

主な樹種: スギ・ヒノキ・モミ・ツガ・ブナ・コナラ・ミズナラ等

林齢: 1~300年

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 大正14年

水源かん養保安林 昭和26年

保健保安林 平成11年

2. 水源の状況

種類: 流水(道志川)

利用状況: 水道310,000戸(横浜市全体の約18%)

水源の流量: 172,800m³/日

3. 地域の概況

横浜市の水道は、我が国最初の近代水道として、明治20(1887)年10月17日に給水を開始し、明治30(1897)年に取水口を相模川の支流の道志川へ移し、以来、道志川は横浜水道の単独水源として重視されています。

横浜市では、水源を守るために大正5(1916)年5月に山梨県から恩賜県有林を有償で譲り受け、「横浜市有道志水源林」(以下、「道志水源林」)として管理経営を始めました。良質で安定した河川流量を維持し、横浜市民のライフラインである飲料水の確保を目的として、森林の有する多面的機能のうち、水源かん養機能の向上を進めています。

「道志水源林」は、山梨県南東部の南都留郡道志村に位置し、稜線部で神奈川県の日沢山地と接しています。道志川上流の本流を中心として、ほぼ馬蹄形に分布し、山腹中腹面から分水界までの範囲に広がっており、道志村の面積の36%を占めています。

道志村は降雨量が多く、また豊かな森林にも恵まれています。そこで育まれた道志川の水質は極めて良好であり、昔、横浜港に寄港した船乗りたちから「赤道を越えても腐らない水」と称賛された横浜水道の水は、正に道志川の水です。

また、水源地に訪れていただいた方々に、水源林の役割や自然環境の大切さなどを理解していただけるよう、水源林の見学地内に緑あふれる「森の教室」を設置しています。この森の教室では、水源かん養機能を体感する実験を交え、説明しています。

所在地: 山梨県南都留郡道志村

4. アクセス

鉄道: 富士急行線「都留市駅」下車、道志方面行きバス乗り換え「水道局前」下車、JR横浜線「橋本駅」下車、三ヶ木、月夜野経由都留市駅行きバス乗り換え「水道局前」下車

車: 中央高速「都留IC」から30分、中央高速「相模湖IC」から50分、または、東名高速「御殿場IC」から50分

問い合わせ先: 横浜市水道局浄水部水源林管理所 Tel 0554-52-2004

33 足柄・桧山水源林



1. 森林の状況

面積: 118ha

標高: 620 ～ 940m

森林の種類: 人工林48% 天然林52%

主な樹種: スギ・マツ・ケヤキ・コナラ(針葉樹48% 広葉樹52%)

林齢: 78年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和46年

2. 水源の状況

種類: 流水(酒匂川)

利用状況: 流域に農業用水を供給水道10,500戸 26,000人

水源の流量: 15,500m³/日

3. 地域の概況

神奈川県南西部、酒匂川支流の狩川の流域にあり、南足利市の水道施設へ良質な水を供給しています。

この一体は、昭和の初期から官公造林によって1,000haを超える規模で育成されたもので、水源林としての機能をより向上させるために、地域の市町で組織される組合が、森林の一部を立木のまま買い取り、保育管理を行っています。

所在地: 神奈川県南足柄市矢倉沢字桧山

4. アクセス

鉄道: 伊豆箱根鉄道大雄山線「大雄山駅」下車、地藏堂行きバス乗り換え終点下車、徒歩30分

問い合わせ先: 南足柄市環境経済部産業振興課 Tel 0465-73-8053

34 朝日スーパーラインふるさとの森



1. 森林の状況

面積: 4,025ha

標高: 200 ～ 700m

森林の種類: 天然林100%

主な樹種: ブナ・ナラ・トチ(広葉樹100%)

林齢: 200年(推定)

制限林の指定:

磐梯朝日国立公園 昭和25年

水源かん養保安林 昭和41年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水(三面ダム)

利用状況: 水道13,761戸32,597人、農業用水1,122戸 1,340ha、発電用水、洪水調整に利用

水源の流量: 3,150,000m³/日

3. 地域の概況

朝日連峰の以東岳に発する三面川の源流付近の、新潟県村上市(旧朝日村)と山形県鶴岡市(旧朝日村)を結ぶ朝日スーパーライン沿いにあり、生活用水と農業用水等を供給しています。

樹齢200年以上といわれるブナを主体とした天然広葉樹林で、ニホンカモシカ等の貴重な動植物が生息しています。日本有数の豪雪地帯で、水源かん養機能を高度に発揮している森です。

良好な自然環境の維持造成を図るため、国土保全林や自然維持林として位置付けており、併せて「朝日村郷土の森」を設定し、生態系に留意した森林管理をおこなっています。

朝日スーパーライン沿いには、自然を活用した公園やキャンプ場が整備されています。付近には、古く慶長の頃に日本一の生産を誇ったといわれる鳴海金山跡や、落差55mの瀑布、鈴ヶ滝等があり、新緑や紅葉の時期には家族連れでにぎわいます。

所在地: 新潟県村上市三面字三面山

4. アクセス

鉄道: JR羽越本線「村上駅」下車、タクシーで1時間30分

問い合わせ先: 村上市役所朝日支所産業建設課 Tel 0254-72-6883

35 ありみね



1. 森林の状況

面積: 4,447ha

標高: 1,100～2,000m

森林の種類: 人工林12%天然林88%

主な樹種: ブナ・スギ・カラマツ(針葉樹12% 広葉樹88%)

林齢: 20～155年

制限林の指定:

水源かん養保安林 大正15年

保健保安林 昭和57年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水(有峰ダム)

利用状況: 水道105,400戸 320,000人、農業用水10,400戸 10,000ha、発電用水を供給

水源の流量: 1,370,000m³/日

3. 地域の概況

森林の管理は、昭和33年に北陸電力(株)から森林の委譲を受けた県が担当しており、毎年、水源かん養等の公益的機能増進を目的とした森林施業を実施しています。

有峰ダムから上流の森林は全域、水源かん養保安林に指定されていて、現在も計画的に治山事業が実施されています。

有峰周辺は県立自然公園に指定されています。ダムサイトの猪根平は国民休養地として整備され、ビジターセンター、芝生広場、バーベキュー広場、テニスコート、展望台、遊歩道等があります。宿泊施設としては有峰ハウスのほか、有峰湖の西岸にキャンプ場があります。

登山基地として有名な折立は有峰湖の少し奥にありますが、薬師岳や奥黒部に向かう登山者で賑わいを見せています。折立にはキャンプ場と駐車場が整備され、夏山シーズンには有峰口から折立まで路線バスが運行されています。

有峰へは富山、岐阜の両県を結ぶ有峰林道(有料、6月上旬～11月上旬)を使います。

所在地: 富山県富山市有峰字村川谷割

4. アクセス

鉄道: JR北陸本線「富山駅」下車、富山地方鉄道立山行き乗り換え「有峰口駅」下車、富山地方鉄道バス乗り換え「展望台」下車

車: 富山市内から1時間30分で有峰ダム

問い合わせ先: 富山県森林政策課 有峰森林文化村係
(5～11月) Tel 076-482-1420、(12～4月) Tel 076-44-4481

36 利賀ふれあいの森



1. 森林の状況

面積: 204ha

標高: 500～1,000m

森林の種類: 人工林52%天然林48%

主な樹種: スギ・ブナ・ミズナラ(針葉樹49% 広葉樹51%)

林齢: 0～205年以上

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 昭和12年

水源かん養保安林 昭和57年

2. 水源の状況

種類: 流水(庄川)

利用状況: 水道4戸30人、農業用水12戸 3ha、生活用水 45戸 172人

水源の流量: 36m³/日

3. 地域の概況

区域内上部の天然林は、開発や伐採をしないで保全管理されており、下部のスギ人工林は、保育を中心に計画的に施業を行っています。また、治山事業が積極的に行われています。

また、中腹にある「鶴の貴水」とよばれる湧水は、樹齢600年のカツラの大木と300年のサワグルミの根元から1年中ここんと湧き出しています。

かつては、この森を峠越えの旅人が頻繁に往来し、「鶴の貴水」は貴重な水飲み場として利用されていました。今では、森林生態学習舎や遊歩道等も整備され、住民の憩いの場となっています。

また、この森は、「そばの郷」と友好提携しているネパールとの国際交流の場にもなっています。周辺の「瞑想の郷」「合掌文化村」「世界演劇祭(利賀フェスティバル)」等と一体となって、年間10万人もの人々に利用されています。

所在地: 富山県南砺市利賀村坂上東山外

4. アクセス

鉄道: JR城端線「福野駅」下車、福野・井波・井口循環線(右回りバス)に乗り換え「旧井波駅」で下車、利賀井波線(阿別当方面行きバス)に乗り換え「西勝寺」下車

車: 富山市内から1時間20分

問い合わせ先: 南砺市役所農林課 Tel 0763-23-2016

37 赤祖父山のブナ林



1. 森林の状況

面積: 138ha

標高: 400～1,000m

森林の種類: 天然林100%

主な樹種: ブナ・ミズナラ(広葉樹100%)

林齢: 約300年

制限林の指定:

水源かん養保安林 明治31年

保健保安林 昭和54年

2. 水源の状況

種類: ため池貯水(赤祖父ため池)、流水(小矢部川)

利用状況: 農業用水436戸 427ha、生活用水 21戸 100人

水源の流量: 864m³/日

3. 地域の概況

300年以上前の加賀藩の時代に森林が荒廃し、水争いがたびたび起こったので、山に入ることが固く禁じられ、村では水の管理と禁令を破るものがでないよう見張りをして山を守り続け、現在も大切に保全・管理されています。

ため池周辺は、村民の憩いの場として東屋やパットゴルフ場等が整備されています。また、豊かな水をたたえるため池は、県内有数のヘラブナの釣り場として知られ、週末には県内外から訪れる釣り客たちで賑わっています。

所在地: 富山県南砺市井口東西原外13ヶ村入会赤祖父

4. アクセス

鉄道: JR城端線「福野駅」下車、タクシー10分で赤祖父ため池

車: 東海北陸自動車道「福光IC」から5分

問い合わせ先: 南砺市役所農林課 Tel 0763-23-2016

38 小原山水源の森



1. 森林の状況

面積: 207ha

標高: 520～1,010m

森林の種類: 人工林56%、天然林44%

主な樹種: スギ・ミズナラ・トチノキ・ミズキ(針葉樹55%、広葉樹45%)

林齢: 約30～100年

制限林の指定:

白山国立公園 昭和37年

土砂流出防備保安林 昭和55年

水源かん養保安林 平成5年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水(手取川ダム)、流水(手取川)

利用状況: 水道223,000戸 958,000人、農業用水7,402ha、発電用水を供給

水源の流量: 2,850,000m³/日

3. 地域の概況

石川県南部に位置する県最高峰の白山を源流とする県下最大の一級河川(手取川)の上流に位置する「小原山」の森は県の水瓶、手取川ダムの重要な水源地となっています。手取川ダムの水は、金沢市をはじめ能登半島の七尾市以南の12の市町にまたがる広範囲の地域に上水道として供給されるとともに、発電用水、農業用水としても供給されています。

「小原山」の森は、昔から熱心な林家によって植栽され、保育管理されてきたものですが、現在では森林所有者と自治体が一体となって管理を行っています。

また、この森は全域が白山国立公園内に含まれ、近くにはキャンプ場や、テニスコート等のある市営「緑の村」があるので、自然とのふれあいを求めて多くの人が訪れます。

所在地: 石川県白山市白峰

4. アクセス

鉄道: JR北陸本線「金沢駅」下車、北陸鉄道バス白峰行きバス乗り換え「白峰車庫」下車、徒歩30分で小原山入口
車: 北陸自動車道「白山IC」または「福井北IC」から1時間30分

問い合わせ先: 白山市役所白峰市民サービスセンター Tel 076-259-2011

39 宝達山水源の森



1. 森林の状況

面積: 500ha

標高: 500～637m

森林の種類: 人工林50%、天然林50%

主な樹種: スギ・ブナ・ミズナラ・コナラ・シデ・オニグルミ(針葉樹65%、広葉樹35%)

林齢: 約60年

制限林の指定:

水源かん養保安林 明治33年

保健保安林 昭和58年

2. 水源の状況

種類: 流水(宝達川)

利用状況: 簡易水道69戸 222人、農業用水210戸 308ha、生活用水100戸 400人

水源の流量: 129,000m³/日

3. 地域の概況

能登半島の付け根にあり、能登の最高峰である宝達山を源流とする宝達川流域で、下流域に水道水や農業用水等を供給しています。

宝達山は花崗岩が風化したもろい地質で、昔は下流の田畑が土砂で埋没したこともあり、宝達川は「天井川」となっています。このため、明治以降は森林の伐採を禁止し、治山事業等により土砂の流出防止や水源かん養を図ってきました。

山頂からの眺望はすばらしく、晴れた日には、遠く白山や立山連峰を望むことができます。また、「山の龍宮城」と呼ばれている休憩施設や遊歩道等が整備されており森林レクリエーションや自然教育の場として利用されています。

所在地: 石川県羽咋郡宝達志水町字宝達

4. アクセス

鉄道: JR七尾線「宝達駅」下車、タクシーで20分で山頂、またはタクシー5分で登山口到着、徒歩2時間で山頂。

車: のと里山海道「今浜IC」から30分

問い合わせ先: 宝達志水町役場 Tel 0767-29-8240

40 ハヶ峰水源の森



1. 森林の状況

面積: 370ha

標高: 600m

森林の種類: 人工林65%天然林35%

主な樹種: スギ・ヒノキ・ブナ・クヌギ・ナラ(針葉樹65% 広葉樹35%)

林齢: 30～100年

制限林の指定:

水源かん養保安林 明治30年

保健保安林 昭和57年

2. 水源の状況

種類: 流水(南川)

利用状況: 農業用水100戸40ha、生活用水350戸 1,300人

水源の流量: 1,300m³/日

3. 地域の概況

福井県の最南端、若狭地域最大の河川である南川の源流に位置し地域住民の大切な生活用水となっています。山には、自然度の高い森林が多く残り、北側の中腹から山頂にかけては、美しいアカマツ林が見られるほか、山頂付近や県境の稜線にはブナやナラの原生林が群生しており、多くの登山客が訪れています。

また、水源の森の麓にはキャンプ場が整備されており、恵まれた自然環境を活かし森林レクリエーションや自然教育の場としても利用されています。

所在地: 福井県大飯郡おおい町名田庄染ヶ谷

4. アクセス

鉄道: JR小浜線「小浜駅」下車、乗合バス(流星)乗り換え「あきない館」下車、徒歩1時間30分で「ハヶ峰家族旅行村」

車: 舞鶴若狭自動車道「小浜IC」より40分

問い合わせ先: おおい町商工観光振興課 Tel 0770-77-1111

41 九頭竜国民休養の森



1. 森林の状況

面積:112ha

標高:420～1,010m

森林の種類:人工林12%天然林88%

主な樹種:スギ・ブナ・ナラ(針葉樹11% 広葉樹89%)

林齢:13～119年

制限林の指定:

水源かん養保安林 明治43年

なだれ防止保安林 明治43年

奥越高原県立自然公園 昭和30年

2. 水源の状況

種類:流水(九頭竜川)

利用状況:生活用水155戸 337人

水源の流量:285,000m³/日

3. 地域の概況

「九頭竜国民休養の森」は、その直下にある大野市和泉地区へ生活用水を供給する水源の森となっているほか、県下最大の河川である一級河川の九頭竜川源流付近に位置しており、その流れは県下北部の市町を通り生活用水を供給しています。

また、ロックフィルダムの中では国内第3位の総貯水量を誇る九頭竜ダム等が隣接しており、近隣の森林と併せて重要な水源地となっています。山裾の森は、オートキャンプ場や国民宿舎が整備され年間を通じて人と自然のふれあいの場となっており、特に、5月の新緑の時期には「九頭竜まるごと体験マルシェ」、10月の紅葉の時期には「九頭竜紅葉まつり」が開催され、地元の旬のものや郷土芸能等とあわせて森の美しさを楽しむことができます。

所在地:福井県大野市角野

4. アクセス

鉄道:JR越美北線「九頭竜湖駅」下車、徒歩10分

車:中部縦貫自動車道「九頭竜IC」より5分、東海北陸自動車道「白鳥」より中部縦貫自動車道(油坂峠道路)に入り「油坂峠」より40分

問い合わせ先:大野市役所観光交流課 Tel 0779-66-1111

42 上根来水源の森



1. 森林の状況

面積: 283ha

標高: 340～931m

森林の種類: 人工林61%天然林39%

主な樹種: スギ・ブナ・トチノキ・ナラ(針葉樹61% 広葉樹39%)

林齢: 17～70年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和30年

2. 水源の状況

種類: 流水(遠敷川)

利用状況: 農業用水246戸135ha、生活用水221戸 876人

水源の流量: 475m³/日

3. 地域の概況

福井県西南部、小浜市から東南に約16キロ離れた上根来集落の上流に位置し小浜市の農業用水や生活用水を供給しています。下流には、森で蓄えられた水が名水百選に選ばれた「鵜の瀬の水」としてよく知られています。水源の森は百里ヶ岳(標高931m)を頂点に滋賀県境(中央分水嶺)で囲まれた283haである。またこの流域内を「鯖街道」が通過しており、古来、日本海でとれた鯖に塩をして、一夜にして若狭から京の都へ運ばれた他、多くの歴史的人物(木下藤吉郎、徳川家康等)が往来した重要な街道である。平成15年度には林道「上根来線、小入谷線」が開通し、水源の森の多面的機能の保全と森林資源の有効活用に貢献している。特に、県境の「おにゅう峠記念碑」周辺の眺望は、日本海が一望出来るほか、秋季の紅葉および雲海は有名である。

所在地: 福井県小浜市上根来

4. アクセス

鉄道: JR小浜線「小浜駅」下車、JRバス乗り換え「遠敷」下車、徒歩2時間30分で上根来地区

車: 舞鶴若狭自動車道「小浜IC」より30分

問い合わせ先: 小浜市役所農林水産課 Tel 0770-53-1111

43 御岳昇仙峡水源の森



1 森林の状況

面積: 6,438ha

標高: 1,100 ～ 2,599m

森林の種類: 人工林49% 天然林51%

主な樹種: カラマツ・ミズナラ、シラビソ(針葉樹72% 広葉樹28%)

林齢: 40～300年

制限林の指定:

水源かん養保安林 明治42年

秩父多摩甲斐国立公園 明治25年

鳥獣保護区(特別保護地区) 明治40年

2. 水源の状況

種類: 流水(富士川)、ダム貯水(荒川ダム)

利用状況: 水道110,000戸 240,000人、洪水調整に利用

水源の流量: 159,000m³/日

3. 地域の概況

日本一の溪流美と賞される名勝、御岳昇仙峡の上流にあり、甲府市民を中心に24万人の大切な水源林として、公益性を重視した森林管理が行われてきました。

また、市民参加の森づくり活動や「森と湖に親しむつどい」等の催しが毎年行われています。

所在地: 山梨県甲府市御岳町字舞台他

4. アクセス

鉄道: JR中央線・身延線「甲府駅」下車、グリーンライン経由昇仙峡滝上行きバス乗り換え終点下車、徒歩3時間でクリスタルライン

車: JR中央線・身延線「甲府駅」または中央自動車道「甲府昭和IC」より1時間30分

問い合わせ先: 甲府市産業部農林振興室林政課 Tel 055-298-4837

44 笛吹川水源の森



1. 森林の状況

面積: 5,027ha

標高: 1,000 ~ 2,591m

森林の種類: 人工林26% 天然林74%

主な樹種: コメツガ・シラベ・ブナ・カエデ (針葉樹78% 広葉樹22%)

林齢: 20~230年

制限林の指定:

水源かん養保安林 大正14年

秩父多摩甲斐国立公園 昭和25年

鳥獣保護区(特別保護地区) 昭和40年

甲武信ユネスコエコパーク 令和元年

2. 水源の状況

種類: 流水(笛吹川)、ダム貯水(広瀬ダム)

利用状況: 水道5,400戸18,500人、農業用水7,800戸2,216ha

水源の流量: 323,000m³/日

3. 地域の概況

山梨県北東部、秩父山系の国師ヶ岳と甲武信ヶ岳を源とする富士川水系笛吹川の源流部で、果樹王国山梨を代表するぶどうやもも等の果樹地帯への灌漑用水と、下流部に水道水を供給している森です。

この奥秩父は「深林と溪谷の美」といわれ、標高約2,600mの最上部までコメツガ、シラベ等を主とする針葉樹林が広がります。また、西沢溪谷等、滝や溪谷が美しく、秩父多摩甲斐国立公園にも指定されているほか、ユネスコエコパークにも登録されています。

所在地: 山梨県山梨市三富上釜口字芦毛山他

4. アクセス

公共交通機関: JR中央本線「山梨市駅」下車、西沢溪谷行きバス乗り換え後1時間で「西沢溪谷入り口」

車: 中央高速「勝沼IC」から1時間で西沢溪谷入口

45 小金沢水源の森



1. 森林の状況

面積: 3,873ha

標高: 600 ~ 1,900m

森林の種類: 人工林49%天然林51%

主な樹種: カラマツ・ブナ(針葉樹51% 広葉樹49%)

林齢: 20~140年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和28年

小金沢山自然保護地区 昭和47年

小金沢土室自然保護地区 昭和48年

小金沢溪谷景観保存地区 昭和48年

2. 水源の状況

種類: 流水(葛野川)、ダム貯水(深城ダム)

利用状況: 水道3,655戸7,672人(大月市)、水道3,509戸7,666人(上野原市)、相模湖(神奈川県)へ供給
水源の流量: 100,000m³/日

3. 地域の概況

山梨県東部の大月市の北端、相模川の源流にあり、県東部地域の飲料水や、神奈川県の水がめである相模湖の水源になっています。

上流には国内最大級の出力を誇る葛野川揚水発電所(水力発電の一種)のダム、及び下流には水道用水を主目的とする深城ダムがあり、これらのダムへ多量の水を供給する森として、森林の機能の充実が図られています。区域内は、豊かな自然が残され、なかでも樹齢140年、樹高30mのシオジの美林が33haあり、「やまなしの森100選」に選ばれています。

所在地: 山梨県大月市七保町瀬戸字小金沢土室

4. アクセス

鉄道: JR中央線「大月駅」下車、大月駅よりバス50分「深城ダム」バス停下車

問い合わせ先: 大月市産業観光課 Tel 0554-20-1833

46 横川山



1. 森林の状況

面積: 1,750ha

標高: 1,300 ～ 1,930m

森林の種類: 人工林90%天然林10%

主な樹種: カラマツ・アカマツ・トウヒ・ヒノキ・ミズナラ(針葉樹90% 広葉樹10%)

林齢: 30～60年

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 明治45年

水源かん養保安林 昭和28年

土砂崩壊防備保安林 昭和31年

2. 水源の状況

種類: 流水(横河川)、伏流水

利用状況: 上水道6,000t／日(表流水)、農業用水 681戸 154ha

水源の流量: 17,320m³／日

3. 地域の概況

長野県中央部にある諏訪湖へ流入する天竜川水系の横河川上流にある横川山は江戸時代末期ころから製糸業の隆盛に伴う燃料供給のための薪炭として乱伐が繰り返され、昭和20年ころにはほとんどの森林が伐り尽くされてしまいました。

戦後、国の施策として国土の保全、緑化の推進、資源の造成が叫ばれるようになり、昭和24年より水源林造成事業を制度化し積極的に事業の推進を図り、昭和26年以来40ha/年を越える造林事業を実施し、昭和32年には官行造林、昭和36年からは公団造林、市単水源かん養造成事業等に取り組み、従来の薪炭材主体の林業から治山治水等公益的機能を有し、景観的にも優れた森林に生まれ変わりました。

現在では、横川山運営委員会が独自で管理し、年間約100haの割合で間伐等の森林施業を行い、岡谷市もこれらの経費を助成しています。治山事業としても、年間約50haの保安林整備事業等を導入しています。

所在地: 長野県岡谷市横川山

4. アクセス

鉄道: JR中央線「岡谷駅」下車、タクシー15分で横川山入口

車: 長野道「岡谷IC」から10分

問い合わせ先: 岡谷市役所 Tel 0266-23-4811

47 千曲川源流の森



1. 森林の状況

面積: 2,743ha

標高: 1,600 ～ 2,590m

森林の種類: 人工林60%天然林40%

主な樹種: カラマツ・シラビソ・トウヒ・ミズナラ(針葉樹60% 広葉樹40%)

林齢: 50～150年

制限林の指定:

水源かん養保安林 大正2年

2. 水源の状況

種類: 流水(千曲川)

利用状況: 水道 1,644戸 4,011人、農業用水 580戸 1,922ha

水源の流量: 110,000m³/日

3. 地域の概況

長野、山梨、埼玉の3県にまたがる甲武信ヶ岳を発する、信濃川水系の千曲川源流にあり、川上村に農業用水を中心に供給しています。

高冷地にある川上村は、レタスの1戸当たりの生産額日本一を誇る、高原野菜の生産を主な産業とする村で、この水源の森が村の農業を支えています。

また、かつてはカラマツの苗木生産も行われ、各地の水源林造成にも使われ、「カラマツのふるさと」としても知られています。

戦後植林されたカラマツの占める割合が多く、それらについては、保育や複層林の造成を進めています。奥地はシラビソ等の原生林で覆われ、適切に管理されています。

この森で育まれた水は、廻り目平水源で集水され、川上村や流域市町村に農業用水や水道水として安定的に供給されており、下流域では、高原野菜の産地が形成されています。

区域内には、保健休養林の「金峰ふれあいの森」が整備されており、近隣には、首都圏の自治体の休養施設も多くあり、森を訪れる人が年々増加しています。

所在地: 長野県南佐久郡川上村大字梓山

4. アクセス

鉄道: JR小海線「信濃川上駅」下車、梓山行きバス乗り換え「毛木平」下車、徒歩3時間30分で千曲川源流地点

車: 中央高速「長坂IC」から1時間

問い合わせ先: 川上村役場Tel0267-97-2121

48 奥裾花



1. 森林の状況

面積: 2,130ha

標高: 1,000 ～ 1,500m

森林の種類: 人工林50%天然林50%

主な樹種: ブナ・ミズナラ・サワグルミ・スギ・カラマツ(針葉樹50% 広葉樹50%)

林齢: 10～400年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和46年

保健保安林 昭和52年

2. 水源の状況

種類: 湧水(大清水、タキノ沢)、流水(裾花川)、ダム貯水(裾花ダム、奥裾花ダム)

利用状況: 水道(大清水・タキノ沢)416戸 791人、水道(裾花川)21,231戸 46,025人、
農業用水、生活用水

水源の流量: (大清水水源)892m³/日、(タキノ沢水源)892m³/日、(奥裾花ダム)32,250m³/日、
(裾花ダム)22,000m³/日

3. 地域の概況

奥裾花は、長野市北西部の鬼無里地区に位置し、全国有数のブナの原生林をはじめとする手付かずの自然が豊かな地域です。この地には多くの動植物が生息し、森林が育んだ清流の水面にはイワナの姿が見られます。

奥裾花にある2つの水源のうち、一つは大清水水源と呼ばれる裾花川支流の湧水で、水質が良く水量も豊富で鬼無里地区の水道水と農業・生活用水として利用されています。もう一つは裾花川流水で、「日本の自然百選」にも選ばれた奥裾花溪谷の溪谷美をつくり出す清流として滝となり瀬となって流れた後、下流長野市街域の水道水と農業・生活用水として供給されています。

さらに、奥裾花には猿の水飲み場といわれるおう穴(ポットホール)や奇岩千畳岩、幻夢洞(ハチノ巣状風化)などの奇勝地が数多く見られます。昭和39年にはミズバショウの大群生地が発見され、大切に守られています。

この奥裾花一帯では裾花川沿いに整備された林道を利用して、春の新緑から秋の紅葉まで豊かな自然とのふれあいを求め、全国各地から多くの観光客が訪れています。

所在地: 長野県長野市鬼無里日影字おさで入

4. アクセス

鉄道: JR「長野駅」下車、善光寺口から奥裾花自然公園行き直通バスに乗り換え(4月下旬～5月のみ)

車: 上信越自動車道「長野IC」から1時間40分

問い合わせ先: 長野市鬼無里支所 Tel 026-256-2211

49 青少年の森



1. 森林の状況

面積: 534ha

標高: 100 ～ 696m

森林の種類: 人工林45%天然林55% 主な樹種: スギ・ヒノキ・アカマツ・コナラ(針葉樹69%広葉樹31%)

林齢: 27～119年

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 明治31年

保健保安林 昭和52年

2. 水源の状況

種類: 溜池貯水(伊自良湖)

利用状況: 水道1,289戸 3,174人、農業用水221戸 118ha

水源の流量: 12,000m³/日

3. 地域の概況

岐阜市の北、山口市(旧伊自良村)の北部、長良川の支流の伊自良川の源流にある水源林で、水道水や農業用水を供給しています。この一帯は、砂礫の厚い沖積層に覆われているため、流水が伏流し、村の南端で湧き出すので、慢性的な水不足により農業ができませんでした。

このため、終戦後から水源林の造成が精力的に進められ、人工溜池を整備し、現在では農業が飛躍的に発展しています。

レクリエーション空間の「青少年の森」も整備され、多くの利用があります。「青少年の森整備事業」として、森林空間エリアの整備を実施し、平成5年度からは「生活環境保全林整備事業」として、荒廃した森林の整備や天然林の改良、遊歩道の設置等を行っており、総合的な整備が進められています。

毎年9月下旬頃に解禁になる伊自良湖のワカサギ釣りも有名です。

所在地: 岐阜県山口市長滝

4. アクセス

鉄道: JR「岐阜駅」下車、岐阜バス高富方面行き乗り換え「岐北厚生病院前」下車、山口市自主運行バス伊自良方面乗り換え「伊自良湖口」下車、徒歩20分

車: 東海環状自動車道「関広見IC」から45分

問い合わせ先: 山口市役所農林畜産課 Tel 0581-22-6830

50 馬瀬黒石水源の森



1. 森林の状況

面積: 373ha

標高: 700 ～ 1,500m

森林の種類: 人工林56%天然林44%

主な樹種: スギ・ヒノキ・コナラ・ミズナラ(針葉樹95%広葉樹5%)

林齢: 27～87年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和44年

2. 水源の状況

種類: 流水(馬瀬川)、ダム貯水(岩屋ダム)

利用状況: 水道 382戸 956人、農業用水 119戸 142ha、東海3県及び名古屋市の水道水を300万人に供給(岩屋ダム)

水源の流量: 4,692m³/日

3. 地域の概況

岐阜県の中央部よりやや北、木曽川水系馬瀬川の上流部にあり、下流域の水道水や農業用水の他、東海3県及び名古屋市にも水を供給する、中京圏の水かめといわれる森です。

この森から流れ出る水は「岐阜県の名水」の一つにも選ばれたおいしい水で、地域独自の「清流による村おこし」に取り組み、地域ぐるみで森林と清流を育んでいます。

水源の森から流れる馬瀬川は、アユ釣りのメッカとしても知られています。森林の管理にあたっては、昭和48年、全国の市町村に先駆けて「水源かん養基金」を発足させ、市独自の補助金で、造林や下刈り等の森林整備を行い、また小中学校の学校林を利用した児童生徒の森林愛護教育にも力を注ぎました。こうした取り組みが評価され、平成7年3月22日、国土庁から「水の郷」として認定を受けました。

所在地: 岐阜県下呂市馬瀬黒石

4. アクセス

鉄道: JR高山線「飛騨萩原駅」下車、デマンドバス馬瀬北部地域行き乗え「黒石」下車、徒歩1時間で山麓

車: 濃飛横断自動車道「下呂IC」から1時間、徒歩1時間で山麓

問い合わせ先: 下呂市馬瀬振興事務所 Tel 0576-47-2111

51 大浅柄山水源の森



1 森林の状況

面積: 320ha
標高: 400 ～ 720m
森林の種類: 人工林100%
主な樹種: スギ・ヒノキ(針葉樹100%)
林齢: 64～66年
制限林の指定:
土砂流出防備保安林 昭和36年
県立自然公園奥長良川 昭和44年

2. 水源の状況

種類: 流水(長良川)
利用状況: 水道 298戸 892人
水源の流量: 6,000m³/日

3. 地域の概況

岐阜県の中央部、長良川の上流の、「水の郷」として知られる郡上市八幡町にある森です。
かつてこの山は、焼き畑や薪炭林として利用され、現金収入源の宝の山でした。その後、石油による燃料革命や経済成長と共に山が放置され、雨が降れば谷は濁流になり、止めば干上り、水争いもたびたび起こりました。そのような中で、「経済性の高い山に育てたい」「住民の働く場にしたい」という願いから植林が行われ、今では年間を通じて豊かな水が育まれ、水利の便の悪かった美並町(旧美並村)に水道水を供給しています。
近くの八幡町市街は水と踊りの城下町として知られ、お盆の頃には「郡上踊り」で多くの人々で賑わいます。また、町内には名水百選に選ばれた「宗祇水」があります。
所在地: 岐阜県郡上市八幡町西乙原

4. アクセス

鉄道: 第3セクター長良川鉄道「相生駅」下車、徒歩50分で山麓
車: 東海北陸自動車道「美並IC」から20分

問い合わせ先: 国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター 岐阜水源林整備事務所 Tel 058-275-3643

52 天子の森



1. 森林の状況

面積: 360ha

標高: 600 ～ 1,335m

森林の種類: 人工林70% 天然林30%

主な樹種: スギ・ヒノキ・モミ・コナラ・ヤマモミシ* (針葉樹70% 広葉樹30%)

林齢: 10～100年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和46年

2. 水源の状況

種類: 地下水、湧き水

利用状況: 水道740戸 2,311人

水源の流量: 1,658m³/日

3. 地域の概況

この森は、静岡県富士宮市街地から北に15kmほどのところに位置し、世界文化遺産に登録された富士山の外輪山である天子ヶ岳と長者ヶ岳の東側斜面にあります。

この森の歴史は古く、明治22年に名瀑として知られている白糸滝からその名を得た白糸村創設の際の村有林が母体であり、明治37年に日露戦役記念林が設けられたほか、婦人会や小学生も動員した植林が昭和10年まで行われました。

昭和33年、白糸村と富士宮市の合併に伴い、白糸財産区が設立され、以来、この森を含む約900haの森林を同財産区が所有・管理し、計画的な森林施業が行われています。

財産区は、これらの森林の利活用にも積極的に取り組んでおり、地元小学校や企業などにボランティア活動・体験学習の場として提供しています。

なお、区域内には「ダイヤモンド富士」が見られることで有名な田貫湖やオートキャンプ場、国民休暇村などがあり緑豊かな森林や豊富な水資源とのふれあいを求めて、毎年各地から多くの人々が訪れています。

所在地: 静岡県富士宮市佐折

4. アクセス

鉄道: JR身延線「富士宮駅」下車、タクシー約40分で天子の森

車: 東名高速「富士IC」及び新東名高速「新富士IC」から約40分

問い合わせ先: 天子の森運営協議会 Tel0544-54-1543

53 天城山水源の森



1. 森林の状況

面積: 293ha

標高: 949 ～ 1,210m

森林の種類: 人工林7%天然林93%

主な樹種: ヒノキ・ブナ(針葉樹11%広葉樹89%)

林齢: 68～212年

制限林の指定:

富士箱根伊豆国立公園 昭和30年

水源かん養保安林 昭和36年

保健保安林 昭和56年

2. 水源の状況

種類: 湧き水

利用状況: 水道3,084戸 9,392人、農業用水193戸 33.9ha

水源の流量: 154,000m³/日

3. 地域の概況

天城山のほぼ中央にあり、北斜面は狩野川源流に、南斜面は河津川の源流となって、水道水や農業用水を供給しています。

特に良質の水が得られることから、特用林産物のわさび生産が盛んで、日本を代表する産地としても有名です。天然のブナ林が残る自然豊かな森で、一部は「昭和の森・天城山自然休養林」に指定され、年間10万人以上が訪れます。

森林の管理においては、水源かん養機能を高めるため、120年伐期の複層林を造成しています。また、一部の森林については伐採を禁止しています。

所在地: 静岡県伊豆市湯ヶ島町字桐山 静岡県賀茂郡河津町梨本

4. アクセス

鉄道: 伊豆箱根鉄道「修善寺駅」下車、下田・河津行きバス乗り換え「天城峠」下車、徒歩2時間10分で八丁池(季節により八丁池までの専用バス有り)

車: 第二東名高速「長泉沼津IC」～伊豆縦貫自動車道方面、「大平IC」から約30分で無料駐車場

問い合わせ先: 伊豆森林管理署 Tel 0558-74-2522

54 函南原生林



1. 森林の状況

面積: 223ha

標高: 550 ～ 840m

森林の種類: 天然林100%

主な樹種: カシ・ケヤキ・ブナ、ヒメシヤラ(広葉樹100%)

林齢: 140年

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 昭和3年

富士箱根伊豆国立公園 昭和30年

保健保安林 昭和46年

水源かん養保安林 平成2年

自然環境保全地域 平成5年

2. 水源の状況

種類: 湧き水

利用状況: 農業用水650戸 170ha

水源の流量: 109m³/日

3. 地域の概況

伊豆半島を北上し駿河湾に注ぐ狩野川の支流である来光川の源流部にあたり、箱根外輪山の一つである鞍掛山の南西斜面にある森林です。

上部が伊豆スカイラインに接し、約5km北側には国道1号線が走る交通の便の良い場所に立地しますが、下流の田方平野にある水田の重要な水源地にあたるため、藩政時代から「生立木は絶対に伐らない」という方針のもと、厳重に保護されてきました。

この森林は温帯林と暖帯林の接点に当たり、多種類の樹木が生育し、大木が多く見られ、今でも原生林の様相を保持しています。特に、ブナの大木が有名でしたが残念ながら、数年前に枯れてしまいました。

現在は、保安林(水源かん養、土砂流出防備、保健)及び県の自然環境保全地域に指定されており、厳正に保護されています。

所在地: 静岡県田方郡函南町桑原字大樹立

4. アクセス

鉄道: JR東海道線「熱海駅」下車、十国峠経由元箱根行きバス乗り換え「原生林入口」又は「富士箱根ランド」下車、徒歩45分

車: 東名高速「沼津IC」から1時間

問い合わせ先: 箱根山禁伐林組合 Tel 055-979-8123

55 段戸裏谷原生林



1. 森林の状況

面積:134ha

標高:1,000m

森林の種類:人工林3%天然林97%

主な樹種:ブナ・モミ・ツガ・ヒノキ(針葉樹76%広葉樹 24%)

林齢:73～267年

制限林の指定:

愛知高原国定公園 昭和45年

保健保安林 昭和52年

2. 水源の状況

種類:ダム貯水(矢作ダム)

利用状況:水道 364,900戸 1,163,000人、農業用水 24,000戸 9,000ha、発電用水(9ヶ所)、工業用水を供給(145工場)

水源の流量:1,730,000m³/日

3. 地域の概況

愛知高原国定公園内にある、段戸川の源流域で、水道水や農業用水の他、発電用水や工業用水等、多目的に水が利用されています。

この一帯は樹齢200年を超えるブナ、モミ、ツガを主体とする温帯性の天然林があり、学術的に貴重な森であるため「裏谷原生林」として施業制限を加えて保護されています。

「段戸モミ・ツガ植物群落保護林」を中心とする天然林は、開発や伐採を控え、利用上危険な木の除去をおこなう程度とし、貴重な自然資源と風致保護に努めています。なお、人工林は森林の保健休養機能等の高度発揮及び周辺の天然林との調和を図るため、広葉樹を植栽して、混交林に誘導しています。

所在地:愛知県北設楽郡設楽町大字田峯字段戸

4. アクセス

鉄道:JR飯田線「本長篠駅」下車、豊鉄バス(田口新城線)「乗り換え本長篠駅」乗車、
「田口」下車、徒歩2時間

車:名古屋ICから猿股グリーンロード、国道153号、257号、県道33号を經由して約2時間

問い合わせ先:愛知森林管理事務所 Tel 0536-22-1101

設楽町役場 Tel 0536-62-0511

56 愛知県民の森



1. 森林の状況

面積: 572ha

標高: 120 ～ 730m

森林の種類: 人工林41% 天然林59%

主な樹種: ヒノキ・スギ・マツ・カシ・シイ・コナラ(針葉樹74% 広葉樹26%)

林齢: 33～104年

制限林の指定:

鳥獣保護区(特別保護地区) 昭和41年

天竜奥三河国定公園 昭和44年

水源かん養保安林 昭和55年

保健保安林 昭和57年

2. 水源の状況

種類: 流水(宇連川)

利用状況: 水道 185,000戸 645,000人、農業用水 14戸 1.2ha

水源の流量: 26,000m³/日

3. 地域の概況

「愛知県民の森」は、愛知県の東部、東三河の中央に位置する新城市内にあり、豊川用水の水源である宇連川の源流地域です。この森ではぐくまれた水は、新城市を始めとする隣接する下流の豊川市や豊橋市などに水道水や工業用水、及び農業用水として供給されています。

この「愛知県民の森」は、総合的な森林レクリエーション施設として明治百年を記念して、昭和45年7月に一般開放と同時に宿泊施設「ビジターロッジ」をオープンしました。昭和54年には、愛知県で開催された第30回全国植樹祭のお手まき会場となりました。その後、平成8年5月には宿泊施設「モリトピア愛知」としてリニューアルオープンしました。

オープン以来、宿泊施設「モリトピア愛知」を中心に、多目的研修棟「かじか荘」、森の展示館、森の学習館、Aキャンプ場、Bキャンプ場、バンガロー、オートキャンプ場、各種園地・展示林、大芝生広場、多目的広場、運動広場、ハイキングコース等が整備されています。

また、「亀石の滝」、「下石の滝」、「蔦の滝」や「ホソバシャクナゲ自生林」などの見どころもたくさんあります。

さらに、「愛知県民の森」周辺には、断崖絶壁と巨岩奇岩からなる天然記念物の鳳来寺山、鳳来峡の湯谷温泉、阿寺の七滝など観光名所が多数あり、四季折々、多くの利用者が訪れています。

所在地: 愛知県新城市門谷字鳳来寺

4. アクセス

鉄道: JR飯田線「三河槇原駅」下車、徒歩15分で「県民の森」

車: 東名高速「豊川IC」から50分、三遠南信自動車道「鳳来峡IC」から7分

問い合わせ先: 県民の森管理事務所 Tel 0536-32-1262

57 西教山水源の森



1. 森林の状況

面積: 165ha

標高: 250 ～ 682m

森林の種類: 人工林84% 天然林16%

主な樹種: スギ・ヒノキ・アカマツ・(針葉樹約100%)

林齢: 17～69年

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 昭和43年

保健休養保安林 昭和58年

2. 水源の状況

種類: 湧き水

利用状況: 水道 92戸 320人、農業用水 16戸 2.4ha

水源の流量: 5,400m³/日

3. 地域の概況

三重県西部の伊賀盆地の東端、淀川流域服部川の支流東出川の上流、西教山の西南斜面の森で、下流域に水道水や農業用水を供給しています。

この森の一部は「千歳の森」として整備され、永久に伐採することなく住民参加の育林により巨木の森をつくることを目的としています。

またこの森の一画には、「わんぱくの森」や「日中友好の森」が整備され、中国広東省との友好を記念した記念碑が建てられており、記念樹も植樹されています。西教山の山頂へは麓から続く遊歩道を利用し、途中ブナやイヌツゲ、アセビなどを眺めながら散策することが出来ます。西教山の山頂の展望台からは、笠取山や大山田の里山風景を楽しむことができます。登山の後は近くの「大山田温泉さるびの」で汗を流してはいかがでしょうか。この森では林業体験学習などさまざまな森林環境教育に利用されており、平成16年11月からは大山田財産区が意思を受け継ぎ、管理及び整備を行っています。

所在地: 三重県伊賀市平田字西教

4. アクセス

車: 名阪国道「中瀬IC」から35分

問い合わせ先: 伊賀市大山田支所振興課 Tel 0595-47-1157

58 比叡山の森林



1. 森林の状況

面積: 1,677ha

標高: 300 ~ 800m

森林の種類: 人工林76% 天然林24%

主な樹種: スギ・ヒノキ・マツ・モミ・その他(針葉樹47% 広葉樹53%)

林齢: 1~300年

制限林の指定:

天然記念物比叡山鳥類繁殖地 昭和5年

史跡延暦寺境内 昭和9年

風致地区 昭和12年

琵琶湖国定公園 昭和25年

ユネスコ世界文化遺産 平成6年

2. 水源の状況

種類: 流水(四ッ谷川、大宮川他)

利用状況: 水道約100戸 500人 農業用水 約400戸125ha その他消防用水等

水源の流量: 100,000m³/日

3. 地域の概況

琵琶湖の南西岸に位置する山岳仏教の霊場、比叡山は四ッ谷川と大宮川の源流部に当たる一帯の山で、下流域に生活用水や農業用水を供給すると共に、琵琶湖の水源としても重要です。

1,200年の昔から霊山として仰がれ、区域内には樹齢300年を越えるスギの巨木も見られます。また、近年では自然歩道が整備されるなど都市近郊林として広く親しまれています。

所在地: 滋賀県大津市坂本本町他

4. アクセス

鉄道: JR「比叡山坂本駅」、京阪「坂本駅」からバス(または徒歩)とケーブルカーにて山頂へ

車: 名神高速道路京都東I.C. から西大津バイパスに入り、近江神宮ランプより下鴨大津線(山中越)で田の谷峠ゲートへ

問い合わせ先: 比叡山延暦寺 Tel 077-578-0001

59 上の荘の森



1. 森林の状況

面積: 624ha

標高: 150 ～ 650m

森林の種類: 人工林59% 天然林41%

主な樹種: スギ・ヒノキ・マツ・その他(針葉樹59% 広葉樹41%)

林齢: 20～80年

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 昭和26年

水源かん養保安林 昭和30年

2. 水源の状況

種類: 流水(大浦川)

利用状況: 水道約250戸 1,100人 農業用水 約200戸 170ha

水源の流量: 367m³/日(簡易水道取水量)

3. 地域の概況

琵琶湖の北端部に注ぐ大浦川の源流にあり、下流の集落に水道水を供給しています。

昔から町唯一の水源の森として、また、薪炭林等の生活を支える森として住民によって適切に管理されてきました。また、「山門水源の森」として知られる高層湿原では、ミツガシワの群落等の貴重な植物や寒地性昆虫の宝庫でもあることから、その清流を育む水源としても重要な役割を果たしています。

所在地: 滋賀県長浜市西浅井町大字山門

4. アクセス

鉄道: JR湖西線「永原駅」下車、タクシーで10分

車: 北陸自動車道「木之本IC」から25分

問い合わせ先: 長浜市産業経済部観光振興課 Tel 0749-65-6521

滋賀県琵琶湖環境部森林政策課 Tel 077-528-3918

60 与保呂水源の森



1. 森林の状況

面積: 425ha

標高: 120 ～ 665m

森林の種類: 人工林50% 天然林50%

主な樹種: アカマツ・スギ・ヒノキ・ケヤキ・コナラ・シデ・ミスナラ(針葉樹50% 広葉樹50%)

林齢: 21～110年

制限林の指定:

水源かん養保安林 明治40年

土砂流出防備保安林 昭和13年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水(桂貯水池、岸谷貯水池)

利用状況: 水道5,400戸 19,000人 農業用水240戸 150ha

水源の流量: 6,000m³/日

3. 地域の概況

舞鶴市から南東へ5km、与保呂川の源流にある森林で、下流の与保呂集落の生活用水や農業用水、また舞鶴市の水道水としても供給されています。

かつて軍港であった舞鶴市では、明治31年にこの森を源とする軍用水道の建設が始まり、明治33年には桂貯水池が、同38年には岸谷貯水池が完成し、水の安定供給のために森林保全に努めてきました。そのため現在では、針葉樹と広葉樹の大径木が生い茂る美しい森となっています。

与保呂浄水場一体は、緑と水が織りなす景観が人に安らぎを与え、レクリエーションや行楽の場として賑わい、幼稚園や小学校の遠足コースともなっています。

所在地: 京都府舞鶴市大字与保呂小字大滝

4. アクセス

鉄道: JR小浜線「東舞鶴駅」下車、与保呂行きバス乗り換え「与保呂」下車、徒歩5分で「与保呂浄水場」

車: 近畿自動車道敦賀線「舞鶴西IC」から15分

問い合わせ先: 京都府中丹広域振興局 Tel 0773-62-4621

61 武地谷水源の森



1. 森林の状況

面積: 202ha

標高: 400 ～900m

森林の種類: 人工林43% 天然林57%

主な樹種: モミ・スギ・ヒノキ・コナラ・リヨウブ (針葉樹43% 広葉樹57%)

林齢: 34～117年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和53年

2. 水源の状況

種類: 流水(上桂川)

利用状況: 水道164戸 431人

水源の流量: 99.9m³/日

3. 地域の概況

京都盆地の北、桂川の支流の一つの大堰川の源流にあり、上黒田地区に水道水を供給しています。この一帯は平安遷都に際して禁裏の御枕御料地に定められ、室町初期には造林が始まったという、日本の林業の中でも極めて古い歴史を持つ林業地帯です。

武地谷の最上流部は、「京都の自然200選」にも選ばれている雲取山であり、登山道等が整備されており、下流にある常照皇寺は、西暦1362年に光厳法皇が開山したといわれ、境内には国の天然記念物の指定を受けた「九重桜」や「御車返しの桜」、御所より株分けした「左近の桜」があり、4月中は見事な花を咲かせ、名所の1つとなっています。

所在地: 京都府京都市右京区京北上黒田町武地

4. アクセス

鉄道: JR東海道本線「京都駅」下車、JRバス乗り換え「周山」下車、京北ふるさとバス灰屋行き乗り換え上黒田経由「灰屋口」下車、徒歩30分で武地谷

問い合わせ先: 京都府京都林務事務所 Tel 075-451-5725

62 鞍馬山・貴船山



1. 森林の状況

面積: 751ha

標高: 220 ～ 830m

森林の種類: 人工林71% 天然林29%

主な樹種: スギ・ヒノキ・カエデ(針葉樹76% 広葉樹24%)

林齢: 1～180年

制限林の指定:

風致保安林 大正2年

風致地区 昭和25年

水源かん養保安林 昭和32年

歴史的風土保存地区 昭和41年

鳥獣保護区 昭和42年

土砂流出防備保安林 昭和55年

2. 水源の状況

種類: 流水(鞍馬川・貴船川)、地下水(深井戸)

利用状況: 生活用水200戸 550人

水源の流量: 990m³/日

3. 地域の概況

京都市の市街地から車で30分、京都市の中央を流れる鴨川の源流域で、付近の集落に生活用水を供給しています。

牛若丸で有名な鞍馬寺や貴船神社等、歴史的価値の高い寺社と一体になって、観光やハイキングコースとして多くの人が訪れています。

貴船神社は「水の神」として知られ、特に農業や酒造業を営む人々の信仰が厚い神社です。毎年7月7日には、雨乞い神事に由来する水祭りが行われます。また、貴船川に床を出して川魚を味わう「川床料理」が、夏の風物詩になっています。

所在地: 京都府京都市左京区鞍馬本町及び貴船町

4. アクセス

鉄道: 叡山電鉄「貴船口駅」より徒歩30分、又は京都バスで貴船神社叡山電鉄「鞍馬駅」より徒歩3分で鞍馬寺

車: 名神高速「京都南IC」から50分

問い合わせ先: 京都府京都府林務事務所 Tel 075-451-5725

63 川久保水源の森



1. 森林の状況

面積: 534ha

標高: 130 ~ 670m

森林の種類: 人工林69% 天然林31%

主な樹種: スギ・ヒノキ・コナラ(針葉樹70% 広葉樹30%)

林齢: 平均70年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和34年

2. 水源の状況

種類: 流水(川久保水源地)、地下水(広瀬水源地)

利用状況: 生活用水12,598戸 30,698人

「離宮の水」に利用約8,600本／日(1ℓ換算)

水源の流量: 36,000m³／日

3. 地域の概況

大阪府北東部、高槻市から島本町を流れる水無瀬川の源流域の森で、下流の1万世帯の水道水源となっています。

昭和20年代の2度の台風により大きな被害を受けたことを契機に植林を進め、現在に至るまで大切に管理されてきています。また、ムカシトンボをはじめ水棲昆虫や溪流魚を育む豊かなこの森は、市民に広く親しまれ、年間6万人以上の方が訪れます。

所在地: 大阪府高槻市川久保

4. アクセス

鉄道: JR東海道本線「高槻駅」下車、市営バス川久保行き乗り換え終点下車、徒歩30分で川久保谷

車: 名神高速「茨木IC」から1時間

問い合わせ先: 高槻市役所農林課 Tel 072-674-7402

64 奥山雨山自然公園



1. 森林の状況

面積: 129ha

標高: 100 ～ 406m

森林の種類: 人工林10% 天然林90%

主な樹種: コナラ・アカマツ・クロマツ・ヒノキ、ヤマザクラ(針葉樹60% 広葉樹40%)

林齢: 20～65年

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 大正元年

保健保安林 昭和56年

2. 水源の状況

種類: 溜め池貯水(永楽池)、ダム貯水(永楽ダム)

利用状況: 生活用水890戸 3,100人、農業用水800戸 250ha

水源の流量: 660m³/日

3. 地域の概況

大阪府南部、泉南郡熊取町の水源である永楽ダム上流に広がる森林で、水源の森として管理される一方で、レクリエーションゾーンとしての整備もなされている。

平成元年には大阪の優れたみどり景観を府民が選ぶ「大阪みどりの100選」に選ばれるなど、広く市民に親しまれている。

山を登れば関西国際空港が眼下に見渡せるなど、眺望にも優れたこの森林は、一年を通じて多くの利用者が訪れ、ダム湖と一体となった景観は水源の森としてのPR効果も高い。

所在地: 大阪府泉南郡熊取町久保

4. アクセス

鉄道: JR阪和線「熊取駅」下車、南海ウイングバス「つばさが丘北口」行きに乗車し、「成合口」で下車、徒歩約20分

車: 阪和自動車道「貝塚IC」から約10分

問い合わせ先: 熊取町役場水とみどり課 Tel 072-452-7103

65 音水水源の森



1. 森林の状況

面積: 1,059ha

標高: 400～1,122m

森林の種類: 人工林55% 天然林45%

主な樹種: スギ・ヒノキ・ブナ・ミズナラ(針葉樹69% 広葉樹31%)

林齢: 12～249年

制限林の指定:

氷ノ山後山那岐山国定公園 昭和44年

2. 水源の状況

種類: 湧き水(音水川)

利用状況: 5戸8人、農業用水4,100ha、工業用水202,000m³/日、発電用水(最大5,000kWhの電力を発電供給)

水源の流量: 36,000m³/日

3. 地域の概況

国道29号「道の駅はが」を北上し、3km付近で音水溪谷の入り口があります。

かつてこの森では、砂鉄の製錬用の薪炭材として胸高直径15cm以下の広葉樹が伐採されていたため、スギの生育が促進され、現在のようなスギを主体にヒノキやブナ、ミズナラ等の広葉樹が混交した天然林が形成されました。中でも音水川の源流部には「宍粟スギ」と呼ばれる樹齢250年のスギの天然林が48ha広がり、林木遺伝資源保存林に指定されています。

また近くにはりんご園やスキー場、日本の滝百選にも選ばれた、「原不動滝」等もあり、四季を通じて楽しむことができます。

所在地: 兵庫県宍粟市波賀町音水字上音水

4. アクセス

車: 中国自動車道「山崎IC」から1時間

問い合わせ先: 兵庫森林管理署 Tel 050-3160-6170

宍粟市産業部林業振興課 Tel 0790-63-3065

66 鶴ヶ池の森



1. 森林の状況

面積：14ha

標高：700～780m

森林の種類：人工林93%、天然林7%

主な樹種：スギ・ヒノキ・クヌギ（針葉樹93%広葉樹7%）

林齢：25～125年

制限林の指定：

室生・赤目・青山国定公園 昭和45年

2. 水源の状況

種類：ため池貯水（鶴ヶ池）

利用状況：農業用水18戸 16ha

水源の流量：15m3／日

3. 地域の概況

鶴ヶ池の森は、三重県との県境に近い奈良県の北東部にあり、宇陀川の源流である鶴ヶ池の上流に位置する森です。

明治のはじめ、「水田を作る水がほしい」という住民の願いのもとに、提高15.9メートル、貯水量9万トンの鶴ヶ池を3年の月日と労力を掛け造り、その水を確保するために水源林を造成し育成に努めました。その森が今、100年前後の見事な美林に成長し、溜め池には水が満々とたたえられています。

この池は、全国でも最大級のモリアオガエルの生息地であり、梅雨の時期になると、産卵が始まります。この産卵は樹上で行うという珍しいもので、水面などに張り出した木の枝や水辺の草むらなどに、黄白色でソフトボール大の卵塊を産みます。孵化したオタマジャクシは、樹上から水面へと落ち、カエルとなり山にかえっていきます。

この森の近くには、シャクナゲで有名な室生寺があり、また近くには、室生寺よりも古い歴史をもち、水の神「龍神」祀る龍穴神社もあります。その他数多くの観光地があり、毎年多数の方々が訪れています。

所在地：奈良県宇陀市室生西谷字ヌマ

4. アクセス

鉄道：近鉄大阪線「室生口大野駅」下車、タクシーで25分、又は、「三本松駅」下車、徒歩2時間

車：名阪国道「針IC」から45分

67 護摩壇山自然の森



1. 森林の状況

面積: 2,251ha

標高: 600～1,370m

森林の種類: 人工林45% 天然林55%

主な樹種: スギ・ヒノキ・ブナ・ミズナラ・モミ・ツガ(針葉樹50%広葉樹50%)

林齢: 6～295年

制限林の指定:

水源かん養保安林 大正9年

高野龍神国定公園 昭和42年

自然環境保全区域 昭和52年

保健保安林 昭和61年

2. 水源の状況

種類: 湧き水、流水(小森谷川、古川)

利用状況: 水道20戸、ナチュラルウォーター「龍神の自然水」として利用

水源の流量: 160,000m³/日

3. 地域の概況

和歌山県中央部を東西に流れる日高川の支流である小森谷川、古川の源流部に位置する森であり、高野龍神国定公園にも指定されています。また護摩壇山の南斜面には広大な森林公園が設けられています。遊歩道や多目的広場が整備されており、護摩壇山の自然を活用した体験学習等レクリエーションの場として多くの人々に親しまれています。

さらに森林公園内には、ブナ、ミズナラなどの落葉広葉樹を中心に、モミ、ツガ、サワグルミ、トチノキ、ハウノキなどの大径木が茂り、現在では数少なくなった天然の森林王国を形成しています。平成6年から平成11年にかけては県民のボランティアにより、6万6千本のシャクナゲが植栽された日本一のシャクナゲ園があり、四季折々の森の景色が満喫できます。

源平合戦に敗れた平氏がこの地に逃げ延び、護摩木を焚いてその命運を占ったとされ、その伝説にちなみ、護摩木を模したごまさんスカイタワーは県内最高峰の観光施設です。山麓にある龍神温泉は日本三大美人湯と言われ、観光地としても多くの人々が利用しています。

所在地: 和歌山県田辺市龍神村龍神字五百原

4. アクセス

鉄道: JR紀勢本線「紀伊田辺駅」下車、龍神バス護摩壇山行きバス乗り換え「護摩壇山」下車、徒歩10分で山頂

問い合わせ先: 西牟婁振興局地域振興部林務課 Tel 0739-22-1200

田辺市龍神行政局産業建設課 Tel 0739-78-0111

68 芦津水辺の森



1. 森林の状況

面積: 173ha

標高: 850～1,100m

森林の種類: 天然林100%

主な樹種: スギ・ミズナラ・ブナ(針葉樹30%広葉樹70%)

林齢: 49～231年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和26年

氷ノ山後山那岐山国定公園 昭和44年

鳥獣保護区域 昭和47年

鳥取県地上権設定 昭和49年

保健保安林 昭和55年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水(三滝ダム)

利用状況: 農業用水160戸 45ha、生活用水250戸 690人、発電用水を供給(4ヶ所)

水源の流量: 210m³/日

3. 地域の概況

鳥取県東部を流れる千代川の源流部であり、三滝ダムは下流域に農業用水や生活用水を供給し、発電用としても使われています。

智頭町は伝統的に林業が盛んな地域で、芦津周辺の天然スギを起源とする品種「沖ノ山スギ」、樹齢約400年の巨樹「慶長スギ」が有名です。

芦津溪は、天然スギとブナ・トチなどの広葉樹からなる混交林と、美しい渓谷を有する景勝地で、遊歩道も整備されており、行楽シーズンには多くの人々がトレッキングなどに訪れます。厳しい自然が織りなす景観は、四季を通じてその雄大な渓谷美を気軽に楽しめます。

三滝ダム周辺の遊歩道は森林セラピーロードになっており、沖ノ山林道森林鉄道廃線後の緩やかな歩道を歩きながら、三滝やミズナラ・杉の巨木を眺めたり、新緑や紅葉が湖面に映る景色を眺めたり、上流域では花崗岩の崖や巨岩や急流、淵があり、源流に触れることもできます。夏の期間は溪流をのぼるシャワークライミングを楽しむことができます。

所在地: 鳥取県八頭郡智頭町芦津

4. アクセス

鉄道: JR因美線・智頭急行「智頭駅」下車、AI乗合タクシー40分で芦津溪谷駐車場

車: 鳥取自動車道「智頭IC」から40分

問い合わせ先: 智頭町役場 Tel 0858-75-4111 <http://www1.town.chizu.tottori.jp/>

69 出立山町民の森



1. 森林の状況

面積: 540ha 標高: 640～1,210m

森林の種類: 人工林20%天然林80%

主な樹種: スギ・ヒノキ・オニグルミ・コナラ(針葉樹20%広葉樹80%)

林齢: 24～76年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和32年,平成14年

保健保安林 平成13年

比婆道後帝釈国定公園 昭和38年

2. 水源の状況

種類: 流水(湯河川)

利用状況: 農業用水24戸 22ha

水源の流量: 90,000m³/日

3. 地域の概況

鳥取県西南部、日野川の支流である湯河川の源流域にあります。

この地域は、古くから大正時代にかけて「たたら製鉄」の地として栄え、水源の水は砂鉄と土砂を分別する製鉄作業の工程で使われていました。現在では農業用水を供給し、本流である日野川は、下流の米子市や境港市の飲料水や農業用水として使われています。

区域内は「町民の森」としてキャンプ場や遊歩道が整備されています。また、野外教育の場として、地元の小学校などにひろく利用されています。

平成22年には全域でFSC森林認証を受け、適正な管理により水源涵養の森を育んでいます。

所在地: 鳥取県日野郡日南町湯河

4. アクセス

鉄道: JR伯備線「生山駅」下車、タクシー20分で「町民の森」

車: 中国自動車道「庄原IC」または米子自動車道「江府IC」から1時間

問い合わせ先: 日南町役場 Tel 0859-82-1114

70 玉峰山水源の森



1. 森林の状況

面積: 91.3ha

標高: 820m

森林の種類: 人工林70% 天然林30%

主な樹種: スギ・ヒノキ・アカマツ・モチノキ(針葉樹90% 広葉樹10%)

林齢: 10~86年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和53年

保健保安林 昭和57年

2. 水源の状況

種類: 流水(亀嵩川)

利用状況: 水道180戸 500人

水源の流量: 9,100m³/日

3. 地域の概況

この森で生まれた水は、亀嵩地区簡易水道の主要な水源であるとともに、下流域の農業用水・生活用水として利用されており、平成23年度に斐伊川に建設された尾原ダムから取水され、島根県東部の上水道用水・工業用水としても使用されています。

島根県南東部の玉峰山は、一級河川斐伊川の支流亀嵩川の源流部に位置し、出雲風土記に登場する玉造の神が宿る信仰の山として知られ、ハイキングや登山、心身の鍛練の場として最適な場所として広く利用されています。

所在地: 島根県仁多郡奥出雲町亀嵩

4. アクセス

鉄道: JR木次線「亀嵩駅」下車、タクシー10分で林間歩道入り口

車: 松江自動車道「三刀屋木次IC」から1時間、「高野IC」から1時間

問い合わせ先: 奥出雲町役場 Tel 0854-54-1221

71 八川水源の森



1. 森林の状況

面積: 353ha

標高: 560～1,050m

森林の種類: 人工林94%天然林6%

主な樹種: スギ・ヒノキ・マツ(針葉樹100%)

林齢: 41～61年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和28年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水(坂根ダム)

利用状況: 農業用水584戸 430ha

水源の流量: 23,700m³/日

3. 地域の概況

斐伊川支流の室原川の源流にあり、下流域の農業用水の水源となっています。戦後の混乱期に荒廃した森林に、昭和39年からスギ、ヒノキ、マツの造林を始めて、昔の人が「水持ち山」と呼んでいたころの状況に森をよみがえらせました。河川に安定して水が流れるようになったことや、坂根ダムの建設などにより夏の渇水期の水不足も解消されています。

下流には、国営農地開発事業(国営パイロット事業)で山林原野を果実や野菜、飼料畑等に造成した農地があり、その貴重な水源にもなっています。

また、古事記に出てくる八岐大蛇伝説の舞台となった地域としても有名で、多くの観光者が訪れています。

所在地: 島根県仁多郡奥出雲町八川

4. アクセス

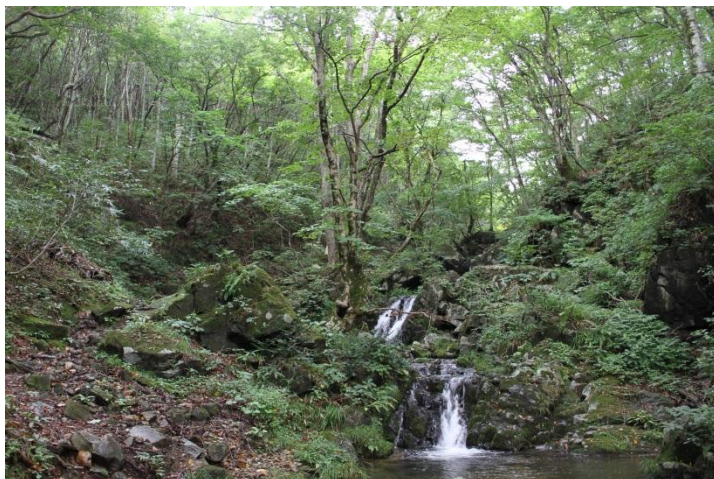
鉄道: JR木次線「出雲坂根駅」下車、タクシー5分

車: 松江自動車道「三刀屋木次IC」から1時間、「高野IC」から1時間30分

問い合わせ先: 有限会社絲原 Tel 0854-52-2121

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター 松江水源林整備事務所 Tel 0852-21-6452

72 岡山県立森林公園



1. 森林の状況

面積: 334ha

標高: 840～1,108m

森林の種類: 人工林14% 天然林86%

主な樹種: ブナ・ミズナラ・カラマツ(針葉樹14%広葉樹 86%)

林齢: 40～220年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和26年

県立自然公園 昭和45年

保健保安林 昭和48年

2. 水源の状況

種類: 流水(羽出川)

利用状況: 農業用水100ha、発電用水を供給 1箇所

水源の流量: 10,000m³/日

3. 地域の概況

岡山県北部、鳥取県との県境にある中国背陵山地、県下三大河川の一つ吉井川水系の羽出川の源流にあり、下流域に生活用水や農業用水等を供給しています。

ブナ、ミズナラ等の天然林や、県内では珍しいカラマツ林等で構成され、清らかな溪流沿いの湿原にはオタカラコウ等の湿性植物が見られます。約600種類の植物と、約1,200種類の鳥類、昆虫類等の野生動植物が生息する自然環境に恵まれ、森林浴の森100選にも選ばれています。

この森林公園は、岡山県が自然保護と自然とのふれあいを目的に「明治百年記念事業」として、昭和43年から取得を開始し、昭和50年に開園したものです。園内には休憩施設、登山道、遊歩道等が整備されており、気軽に自然とのふれあいを楽しむことができる自然公園として県内外から年間約4万人が来園しています。

春には、ザゼンソウやキクザキイチゲ、イワウチワ等が一斉に開花し、新緑の山々と相まって公園内はパステル調に彩られます。秋にはマユミやカラマツが色づき、清流が6段の滝になって紅葉した木々の間を縫うように流れる熊押し滝等が来園者を迎え入れてくれます。また、夏と秋には自然観察会が開催されています。

所在地: 岡山県苫田郡鏡野町上齋原332-8

4. アクセス

車: 中国自動車道院庄インターチェンジから国道179号を北上し、鏡野町役場奥津振興センターを過ぎ、甘木トンネルをこえたあたりで案内標識に従い左折、車を進めること約30分で岡山県立森林公園に到着します。

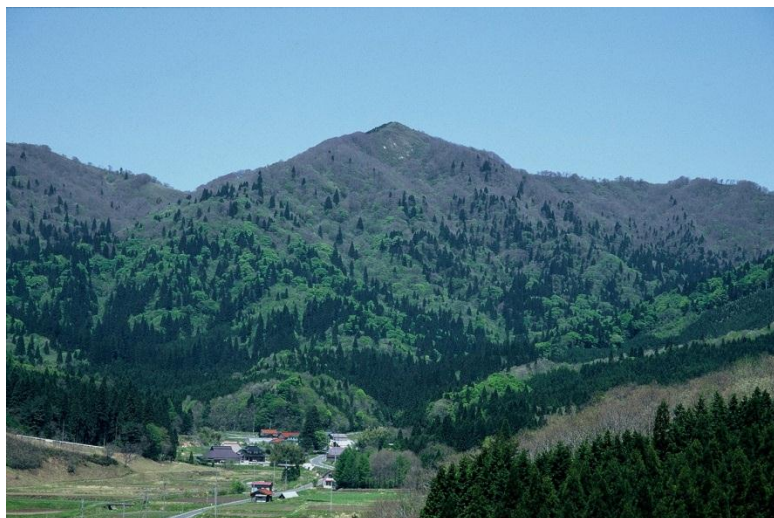
※所要時間は津山市内からは約34km(1時間弱)、岡山市内からは約100km(2時間半弱)です。

問い合わせ先: 県立森林公園管理センター Tel 0868-52-0928

一般財団法人 上齋原振興公社 Tel 0868-44-2657

岡山県農林水産部林政課 Tel 086-226-7454

73 毛無山ブナ林



1. 森林の状況

面積: 296ha

標高: 720～1,218m

森林の種類: 人工林26% 天然林74%

主な樹種: ブナ・スギ・ヒノキ(針葉樹45%広葉樹 55%)

林齢: 18～136年

制限林の指定:

水源かん養保安林 明治31年

保健保安林 平成7年

大山隠岐国立公園 平成14年

鳥獣保護区(特別保護地区) 平成11年

2. 水源の状況

種類: 流水(旭川)

利用状況: 水道323戸966人、農業用水142戸88ha、アマゴ養殖場へ給水、2箇所発電用水を供給、岡山市等下流市町村へ生活・農業用水を供給

水源の流量: 10,000m³/日

3. 地域の概況

岡山県の西部で鳥取県と接する、毛無山に広がる中国地方の水源林で、旭川水系の新庄川の源流にあり、下流域に生活用水や発電用水等を供給する他に、地域の発展にも貢献してきました。

樹齢100年前後の天然ブナ林を中心とした優れた生活環境と、良好な溪流環境により、多種多様な動植物の生息がみられ、豊かな自然を形成しており、森林セラピーの基地にもなっています。冬季には雪に閉ざされますが、年間2,000mmに及ぶ降水量があり、豊かな水量をもたらしています。

新庄村一帯は、早くから、たたら製鉄が盛んに行われ、森の多くは製鉄に必要な薪炭材として利用されていましたが、その衰退に伴い立木の伐採が行われなくなったので、後にブナやスギの天然林が形成されてきました。現在も一部が企業所有の森ですが、豊かな自然林を後世に残すため、平成5年及び7年及び14年に約264haを岡山県が公有化しています。

所在地: 岡山県真庭郡新庄村田浪

4. アクセス

鉄道: JR姫新線「中国勝山駅」下車、タクシー1時間で毛無山登山道入口

車: 中国自動車道「落合IC」から1時間5分で毛無山登山道入口

米子自動車道「久世IC」から55分、又は「蒜山IC」から40分で毛無山登山道入口

問い合わせ先: 岡山県環境文化部自然環境課 Tel 086-226-7312

新庄村役場産業建設課 Tel 0867-56-2628

74 冠山水源の森



1. 森林の状況

面積: 289ha 標高: 1,339m

森林の種類: 天然林100% 主な樹種: フナ・ナラ・スギ (針葉樹10% 広葉樹 90%)

林齢: 28～109年

制限林の指定:

西中国山地国定公園 昭和44年

水源かん養保安林 昭和46年

2. 水源の状況

種類: 湧き水 (太田川、中津谷川)

利用状況: 水道422戸800人、農業用水183戸105ha、生活用水200戸 400人、水源の流量: 1,200m³/日

3. 地域の概況

冠山水源の森は、広島県の西部、島根・山口県境近くに位置し、西中国山地国定公園を代表する冠山にある、広島市の水がめとなっている太田川の源流域です。

ブナ等の落葉広葉樹の大木が茂り、ハチロウスギと呼ばれる天然林が点在する美しい原生林で、森からわき出る清流は滝や瀬となり、わさび田を潤し、アマゴの住む太田川に注ぎます。

吉和地区からは、特産品としてわさびやわさびの加工品が販売され、清流が多くの恩恵をもたらしています。また、南麓の冠高原には県の天然記念物であるレンゲツツジが自生し、名所として知られています。

戦時中に燃料の供給等のため、森が伐採された過去もありますが、その後、天然林として生育しており、豊かな自然資源として後世に伝えるため、平成6年度に広島県が購入し、現状の状態で、手を加えずに天然林として保護管理されています。麓には冠高原、潮原温泉、魅惑の里、もみの木森林公園などがあり四季を通じて楽しめる環境となっています。

所在地: 広島県廿日市市吉和

4. アクセス

鉄道: JR山陽本線「廿日市駅」下車、吉和行きバス乗り換え「潮原温泉」下車、徒歩約2時間30分で山頂

車: 中国自動車道「吉和IC」から10分で冠山登山口

問い合わせ先: 廿日市市役所吉和支所環境産業建設グループ Tel 0829-77-2114

75 比婆山水源の森



1. 森林の状況

面積: 1,512ha 標高: 800～1,280m

森林の種類: 人工林30%天然林70%

主な樹種: ブナ・ミズナラ・クリ・スギ・ヒノキ(針葉樹30%広葉樹 70%)

林齢: 30～353年

制限林の指定:

比婆道後帝釈国定公園 昭和38年

水源かん養保安林 昭和48年

2. 水源の状況

種類: 湧き水、流水(西城川)

利用状況: 水道280戸1,100人、農業用水300戸260ha、生活用水430戸 1,500人、江の川下流の市町村の農業用水や生活用水を供給

水源の流量: 236,000m³/日

3. 地域の概況

比婆山水源の森は、広島県の北東部、島根県との県境に位置し、江の川の源流域として、広島県の重要な水源であり、県北部の市町に水を供給しています。また、古事記に登場する、国生みの女神「伊邪那美命(イザナミノミコト)」の御陵がまつられている山として古来から信仰の対象とされ、古くから人と森の関わりが深いところでもあります。

比婆山稜線付近は、草原の多い中国山地には珍しく、うっそうとしたブナ林に覆われています。このブナ林は、日本海型、太平洋型の両方の型の間を示すブナ林を形成しており、この地域はクロモジが多いことから、「ブナ・クロモジ型」といわれ、日本のブナ林の南限としても重要な位置をしめ、日本のブナ林を調べる上で、貴重な森であり、国指定の天然記念物にも指定されています。

比婆山の裾野は、明治百年記念事業の一環で「ひろしま県民の森」として、宿泊施設・キャンプ場・スキー場・自然観察道などが整備されており、県民の憩いの場、青少年の野外活動の場として、四季を通じたレクリエーション基地として利用されています。

所在地: 広島県庄原市西城町大字油木

4. アクセス

鉄道: JR芸備線「備後西城駅」下車、タクシー30分で県民の森 車: 中国自動車道「庄原IC又は東城IC」からともに50分で県民の森

問い合わせ先: 県民の森公園センター Tel 08248-4-2011

76 水源の森 木谷山



1. 森林の状況

面積: 2,222ha

標高: 140～1,066m

森林の種類: 人工林64% 天然林36%

主な樹種: ヒノキ・スギ・マツ・ブナ・ミズナラ(針葉樹66% 広葉樹34%)

林齢: 3～115年(天然ブナ・ミズナラ147年生)

制限林の指定:

県緑地環境保全地帯 昭和48年

水源かん養保安林 昭和54年

保健保安林 昭和57年

2. 水源の状況

種類: 流水(木谷川)、ダム貯水(平瀬ダム建設中)

利用状況: 広瀬簡易水道 給水人口1,508人

水源の流量: 236,952m³/日

3. 地域の概況

旧長州藩の御立山であった木谷山林は、錦川源流に位置し、管理経営者である吉川林産興業株式会社により適切な森林の保全・整備が行われています。

同社は、昭和62年には全国農林水産祭において、林業経営部門で天皇杯を受賞しており、現在に至っても計画的かつ適切な育林・保続経営が行われています。

また、木谷峡の兩岸にはブナ・ナラなどの広葉樹が連続して、春の新緑、秋の紅葉は有名で、紅葉峡とも呼ばれ人々に親しまれています。

所在地: 山口県岩国市錦町広瀬字木谷

4. アクセス

鉄道: 錦川清流線鉄道「錦町駅」下車、タクシー10分で木谷峡

車: 山陽自動車道「岩国IC」または中国自動車道「六日市IC」から、国道187号経由、国道434号へ、県道錦鹿野線6kmで木谷峡

問い合わせ先: 岩国市錦総合支所 Tel 0827-72-2111

77 十種ヶ峰水源の森



1. 森林の状況

面積: 121.6ha 標高: 500～989m

森林の種類: 人工林99%天然林1%

主な樹種: ヒノキ・アカマツ・ミズナラ・ブナ(針葉樹93%広葉樹7%)

林齢: 8～55年

制限林の指定:

緑地環境保全地域 昭和48年

水源かん養保安林 昭和43年

保健保安林 昭和63年

2. 水源の状況

種類: 湧き水(阿武川)

利用状況: 水道100戸300人、農業用水10戸7ha、青少年自然の家、オートキャンプ場、スキー場に供給
水源の流量: 2,500m³/日

3. 地域の概況

山口県の北東部に位置する山口市(旧阿東町)は、雪・花・緑等四季おりおりの表情が見られ、自然の景観に恵まれたSLの走る高原の町として知られています。

旧阿東町の中心街から北に6km、島根県境に接する独立峰「十種ヶ峰」は、1982年に「21世紀に残したい日本の自然100選」に選定され、十種ヶ峰の森林機能は水源かん養機能の発揮だけでなく、自然学習の場・オートキャンプ場・スキー場・保健休養地等、多面的機能の発揮が期待され、毎年多くの利用者が訪れています。

所在地: 山口県山口市阿東嘉年下

4. アクセス

鉄道: JR山口線「徳佐駅」下車、堂免行きバス乗り換え「市場下」下車、徒歩20分で水源の森

車: 中国自動車道「山口IC」から、国道9号経由、国道315号線へ、県道十種ヶ峰線1.5kmで水源の森

問い合わせ先: 山口市経済産業部阿東農林振興事務所 Tel 08395-6-0985

78 剣山水源の森



1. 森林の状況

面積: 455ha 標高: 930~1,955m

森林の種類: 天然林100%

主な樹種: ブナ・コナラ・ダケカンバ・ウラジロモミ・シコクシラベ(針葉樹15%広葉樹85%)

林齢: 153~184年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和29年

劔山国定公園 昭和39年

劔山自然休養林 昭和46年

保健保安林 昭和52年

鳥獣保護区特別保護地区 平成元年

鳥獣保護区普通地区 平成元年

2. 水源の状況

種類: 流水(祖谷川)

利用状況: 水道31戸61人、農業用水10戸5ha、生活用水31戸 61人

水源の流量: 35,000m³/日

3. 地域の概況

日本百名山の1つであり徳島県の最高峰である劔山と、その南西側に位置する次郎笈の北側に位置し、吉野川の支流祖谷川の源流部で、水道水や農業用水を供給しています。

山頂付近は、シコクシラベやダケカンバなどの亜熱帯の樹種が生育し、中腹にはブナやコナラ、ウラジロモミなどの冷温帯の樹種が多く生育しています。又、稜線にはミヤマクマザサの草原が広がっています。これらの天然林が育む水は豊富で、祖谷川水系の6つの発電所と3つの取水堰堤に水を供給し地域の水需要や電力事業に大きく貢献しています。

この森は昭和30年に徳島森林管理署が買い入れた天然林で、当時は東祖谷名頃集落が森林開発の前線基地となっていたため、周囲の森林は大規模に伐採されましたが、この場所はかろうじて残された貴重な原生林です。下流域には奥祖谷二重かずら橋・祖谷のかずら橋・三嶺等の観光スポットがあり、国の重要有形民俗文化財に指定されている祖谷のかずら橋では、10数メートル下の溪流を眺めるので、スリルを味わうことができ、年間35万人の観光客が訪れています。

所在地: 徳島県三好市東祖谷

4. アクセス

鉄道: JR土讃線「大步危駅」下車、タクシー1時間30分で見ノ越

問い合わせ先: 三好市東祖谷総合支所 Tel 0883-88-2211

79 轟山水源の森



1. 森林の状況

面積：710ha 標高：300～1,100m

森林の種類：人工林50%天然林50%

主な樹種：スギ・ヒノキ・カシ（針葉樹50%広葉樹50%）

林齢：8～82年

制限林の指定：

土砂流出防備保安林 昭和29年

中部山溪県立自然公園 昭和41年

鳥獣保護区 昭和41年

水源かん養保安林 昭和58年

2. 水源の状況

種類：流水（海部川）

利用状況：生活用水8戸 13人、海陽町（旧海南町）7,000人の生活用水を供給

水源の流量：5,100m³／日

3. 地域の概況

当地域は、徳島県中部から南部にかけて指定されている中部山溪県立自然公園の区域内にあり、清流海部川の上流位置しています。

県下でも降雨量の多いこの地域は、常緑広葉樹、落葉広葉樹も繁茂し多様な森林を形成、ヒカゲツツジやニホンカモシカ等、希少な動植物も生息しており鳥獣保護区や保安林にも指定されて、荒廃した山腹や溪流は治山施設等により整備され豊かな森林を保っています。

この森林から供給される水は、生活用水はもちろんのこと区域内に点在する多くの滝にも供給されており、轟本滝は、昭和2年に新日本八景の「瀑布」の部で10選中8番目に入り、さらに平成2年には日本の滝百選にも選ばれています。

滝、渓谷、神社、寺等が天然林に囲まれているこの地は、下方の轟本滝から上部の鍋割滝まで片道約1時間程度で散策でき、四季を通じて美しい風景をみせています。また、轟山水源の森から流れ出た水は海部川を形成、清流四万十川にもひけをとらない水質を誇り、夏には鮎釣りで賑わいをみせるほか、毎年夏祭りには龍王寺から、秋祭りには轟神社から御神輿が出て、担いだまま滝壺に入る滝渡御が行われ多くの観光客で賑わいをみせます。

所在地：徳島県海部郡海陽町平井字玉余魚谷

4. アクセス

鉄道：JR牟岐線「阿波海南駅」下車、大比行きバス乗り換え「轟神社」下車、徒歩5分で轟本滝
車：徳島自動車道「徳島IC」から3時間

問い合わせ先：海陽町観光協会 Tel 0884-76-3050

80 大滝山水源の森



1. 森林の状況

面積: 706ha

標高: 340 ~ 943m

森林の種類: 人工林34% 天然林66%

主な樹種: スギ・ヒノキ・アカマツ・ブナ (針葉樹52% 広葉樹48%)

林齢: 3 ~ 149年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和42年

大滝山県民いこいの森 昭和43年

大滝山自然休養林 昭和48年

保健保安林 昭和54年

大滝大川県立自然公園 平成4年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水 (内場ダム)

利用状況: 農業用水4,775ha、水道水を供給

水源の流量: 59,600m³/日

3. 地域の概況

徳島県と県境をなす、讃岐山脈の高峰の一つ大滝山の香東川の源流域にあり、水道水や農業用水を供給しています。

この一帯は、香川県の中では、降水量が多く(年間約1,300mm)、県内では珍しい樹齢100年を超えるブナやケヤキ、ヤマザクラの天然林が残され、カワヨシノボリ、カジカガエル等、希少な動植物が生息しています。

人工林については、複層林の造成が図られ、天然林については、景観を維持するため、危険な樹木の除去にとどめて保護されています。

この森は、大滝山県民いこいの森や、大滝大川県立自然公園として、キャンプ場、遊歩道等が整備されています。また、国有林部分の176haは、大滝山自然休養林になっており、2ヶ所のキャンプ場、展望台、休憩所、案内板のある遊歩道が整備され、自然観察やバードウォッチングを兼ねてのハイキングに最適です。

所在地: 香川県高松市塩江町大字上西

4. アクセス

鉄道: JR「高松駅」下車、奥ノ湯温泉行きバス乗り換え「一ツ内」下車、徒歩1時間で県民いこいの森キャンプ場

車: 高松自動車道「高松西IC」から40分

問い合わせ先: 大滝大川県立自然公園センター Tel 087-893-0954

81 柏原溪谷



1. 森林の状況

面積: 664ha

標高: 330 ～ 798m

森林の種類: 人工林43%天然林57%

主な樹種: ヒノキ・アカマツ・クロマツ・コナラ(針葉樹53%広葉樹47%)

林齢: 3～118年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和42年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水(長柄ダム)

利用状況: 農業用水1,600ha

水源の流量: 57,000m³/日

3. 地域の概況

香川県南部、綾川の上流の柏原溪谷一帯の森で、農業用水を供給しています。

約4kmにわたって続く溪谷は、水量も豊かで自然が作り出した奇岩と怪岩が様々な形を変化させながら続き、県下でも有数の溪谷美を誇っています。溪谷のなかほどには、キャンプ場等もあり、賑わいを見せています。

アカマツとクロマツの天然林と、ヒノキの人工林が中心となっています。施業は、衰退した木や枯損木を選んで伐採する等の森林整備と、治山事業による荒廃地の整備が併せて行われています。

所在地: 香川県綾歌郡綾川町粉所東

4. アクセス

鉄道: 琴平電鉄「陶駅」下車、町営バス乗り換え「柏原口」下車(1日1便)、徒歩1時間で町営キャンプ場

車: 高松自動車道「高松西IC」から30分

問い合わせ先: 綾川町役場経済課 Tel 087-876-5282

82 今治越智地方水源の森



1. 森林の状況

面積: 5,958ha

標高: 100 ～ 1,232m

森林の種類: 人工林71%天然林29%

主な樹種: スギ・ヒノキ・マツ・クヌギ (針葉樹88%広葉樹12%)

林齢: 3～154年

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 昭和27年

土砂崩壊防備保安林 昭和29年

水源かん養保安林 昭和53年

奥道後玉川県立自然公園 昭和37年

2. 水源の状況

種類: 流水(蒼社川)、ダム貯水(玉川ダム)

利用状況: 水道145,000人生活用水、農業用水、工業用水を供給 水源の流量: 247,000m³/日

3. 地域の概況

瀬戸内気候に属し年間降水量が約1,500mmと少ない今治地方において、水需要は下流域の都市化に伴い年々増大しており、安定的な水の供給・水資源の確保が大きな課題となっている中、当地の水瓶である玉川ダム周辺部の森林を対象に、平成3年度から蒼社川流域において水源総合整備事業を行い、荒廃地の復旧と合わせた森林整備を実施し、水源かん養機能をはじめとする公益的機能の高度発揮に資するための森林作りが進められています。

所在地: 愛媛県今治市玉川町鈍川他

4. アクセス

鉄道: JR予讃線「今治駅」下車、鈍川温泉行きバス乗り換え終点下車、徒歩20分で森林館

車: 今治小松自動車道「今治湯ノ浦IC」から国道196号線・国道317号線経由30分

問い合わせ先: 今治市玉川支所産業建設課 Tel 0898-55-2211

83 面河水源の森



1. 森林の状況

面積: 3,026ha

標高: 705～1,982m

森林の種類: 人工林11%、天然林89%

主な樹種: モミ・ツガ・ブナ(針葉樹54%広葉樹46%)

林齢: 37～203年

制限林の指定:

名勝面河溪 昭和8年

石鎚国定公園 昭和30年

面河自然休養林 昭和44年

保健保安林 昭和53年

石鎚山系森林生態系保護地域 平成2年

2. 水源の状況

種類: 流水(面河川)、ダム貯水(面河ダム)

利用状況: 農業用水9,723ha、工業用発電用水を供給、高知県で仁淀川に合流

水源の流量: 86,000m³/日

3. 地域の概況

面河溪は石鎚山に源を発する面河川の上流部にあたる溪谷の面河本流と、これに合流する鉄砲石川の延長10kmの溪谷です。

面河本流には、五色河原から亀腹、鶴ヶ背橋、蓬菜溪、紅葉河原、下熊淵、上熊淵などの景勝地が続きます。また、支流の鉄砲石川は、面河本流より川幅が広く、両岸が高さ50～70mの岸壁に囲まれた箱状溪谷になっていて、雄滝、紅葉岩などの景勝地があり四季折々の自然に接することができます。
所在地: 愛媛県浮穴郡久万高原町

4. アクセス

鉄道: JR予讃線「松山駅」下車、面河行き又は石鎚山・土小屋行きバス乗り換え「面河」下車、関門に到着

車: 松山自動車道「松山IC」から久万高原町方面へ1時間30分

問い合わせ先: 久万高原町役場企画観光課 Tel 0892-21-1111

84 滑床水源の森



1. 森林の状況

面積: 637ha

標高: 353 ～ 1,204m

森林の種類: 人工林14%天然林86%

主な樹種: スギ・ヒノキ・ブナ・ミズナラ
(針葉樹58%広葉樹42%)

林齢: 13～204年

制限林の指定:

鳥獣保護区(特別保護地区) 昭和33年

森林技術公苑 昭和42年

自然休養林 昭和46年

足摺宇和海国立公園 昭和47年

保健保安林 昭和54年

水源かん養保安林 平成2年

2. 水源の状況

種類: 流水(四万十川)

利用状況: 水道201戸 375人、農業用水201戸98ha

水源の流量: 1,470,000m³/日

3. 地域の概況

滑床溪谷は、鬼ヶ城山系にその源を発し、日本の滝百選にも選ばれた雪輪の滝を始め浸食で出来た花崗岩の美しい滑状の河床を持つ大渓谷で多くの奇岩巨岩を見ることが出来ます。

夏にはこの地形を利用して、水流に身を任せて滑ったり、滝壺へ飛び降りたりします。また滑床水源の森には遊歩道が整備されており、四国南限のブナ林をはじめ、クマザサ原、シャクナゲの大群落、ヒメシャラの純林など、奥深い原生林の分布を見ることができ、四季折々に変化する木々とのコントラストは大変見事です。

所在地: 愛媛県宇和島市野川滑床

4. アクセス

鉄道: JR予土線「松丸駅」下車、タクシー20分で滑床溪谷

車: 松山自動車道「三間IC」から50分

85 吉野川源流の森



1. 森林の状況

面積: 830ha

標高: 750 ～ 1,880m

森林の種類: 人工林7%天然林93%

主な樹種: ヒノキ・モミ・ツガ・ブナ(針葉樹52%広葉樹48%)

林齢: 95～215年

制限林の指定:

石鎚国定公園 昭和30年

水源かん養保安林 昭和35年

瓶ヶ森自然休養林 昭和49年

2. 水源の状況

種類: 流水(吉野川)、ダム貯水(長沢ダム、早明浦ダム)

利用状況: 水道230戸 410人、香川県と徳島県の約100万人の水道水を供給、高知県を含む四国3県で水道水、農業用水、工業用水を供給

水源の流量: 59,000m³/日

3. 地域の概況

石鎚山系を源に発する吉野川の源流域で、「四国のいのち」と言われる早明浦ダム上流にあり、その豊富な水量は幹川流路延長194kmにも及ぶ本流を形成しており、地元のみならず、遠く香川県や徳島県の水源にもなっています。

樹齢100年を超えるウラジロモミやブナ等の天然林が広がり、秋の紅葉が実に見事です。石鎚国定公園内にあるこの地区は、瓶ヶ森自然休養林として整備され、下流にはキャンプ場もあり大自然の中で多くの観光客に広く親しまれています。その他、約70km(石鎚山から白髪山)にも及ぶ石鎚山系緑の回廊(原生的な天然林や貴重な野生動植物の生息・生育地等を保全・管理するための保護林)としても設定されています。

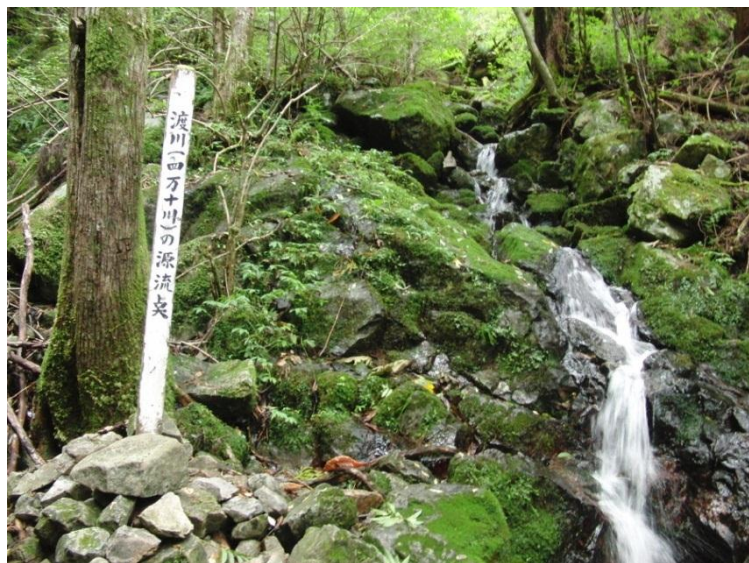
また、源流の森地元(いの町本川)では、春先には源流河原で「あめご釣り大会」、夏には氷室から藩主に氷を献上したことに由来する「氷室まつり」、吉野川源流の恩恵を感謝する「吉野川源流本川まつり」が開催され、多くの観光客等で賑わっています。

所在地: 高知県吾川郡いの町大字寺川字寺川山

4. アクセス

鉄道: JR土讃線「高知駅」下車、タクシー2時間30分で白猪谷入口、徒歩2時間30分で源流部
車: 高知自動車道「伊野IC」から2時間で白猪谷入口

86 四万十川源流の森



1. 森林の状況

面積: 215ha

標高: 740 ~ 1,336m

森林の種類: 人工林20%天然林80%

主な樹種: スギ・ヒノキ・モミ・アカマツ・ツガ・コウヤマキ・ブナ
(針葉樹57%広葉樹43%)

林齢: 28~210年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和33年

四国カルスト県立自然公園 昭和36年

保健保安林 昭和58年

2. 水源の状況

種類: 流水(四万十川)

利用状況: 水道水62,000人、農業用水3,800戸3,700ha、アメゴ養殖場に供給

水源の流量: 15,000m³/日

3. 地域の概況

四万十川源流の森は、高知県中西部の四国カルスト県立自然公園区域にかかる不入山(いらずやま)国有林内にある四万十川の源流域となる森で、流域の5市町に水道水や農業用水を供給するほか、発電用水としても利用されています。

不入山の山頂付近を中心に、樹齢200年を超えるツガ、ヒノキ、ヒメシャラ、コウヤマキの天然林が鬱蒼と茂り、ここから発した流れは、東側斜面からは四万十川本流、北西側斜面からは北川川となり梶原川を経て四万十川本流と合流し土佐湾に注いでいます。また、北西側にある不入溪谷の沢筋には奇岩が多く見られるため、地質学上からも重要なところになっています。

土佐藩の「お留め山」であったことから、長く人々の入山を拒み続けたので「不入山」と言う名前がついたといわれ、人が入らなかったことから豊かな自然が保たれ、昭和48年には学術参考林に指定されています。不入山は深山幽谷の名に違わぬ原生林で、四万十川源流点付近を中心に四季を通じて多くの人が訪れています。

所在地: 高知県高岡郡津野町大字船戸

4. アクセス

鉄道: JR土讃線「須崎駅」下車、タクシー1時間30分で源流の碑、徒歩30分で源流部

車: 高知自動車道「須崎西IC」から1時間30分で源流の碑

問い合わせ先: 津野町産業建設課 Tel 0889-55-2021

87 滝のある水源の森



1. 森林の状況

面積: 246ha

標高: 300～780m

森林の種類: 人工林94% 天然林6%

主な樹種: スギ、ヒノキ、カシ(針葉樹94% 広葉樹6%)

林齢: 30～50年

制限林等の指定:

水源かん養保安林 昭和41年

2. 水源の状況

種類: 流水(巨瀬川)

利用状況: 水道7戸27人、農業用水5戸4ha、生活用水25戸107人、7～8月の流水プールに利用

水源の流量: 8,000m³/日

3. 地域の概況

福岡県の東南部、耳納山系の東端にある森で、下流の筑後川の水源になっています。スギを主体にしたヒノキとの混交林で、7割以上が樹齢35年以上の手入れの行き届いた森です。

巨瀬の三滝と呼ばれる「調音の滝」「魚返りの滝」「斧淵の滝」の3つの滝がシンボルで、耳納山中腹には名水百選に選ばれた「清水湧水」があり、清らかな水を育む森として親しまれています。

所在地: 福岡県うきは市浮羽町妹川字元有

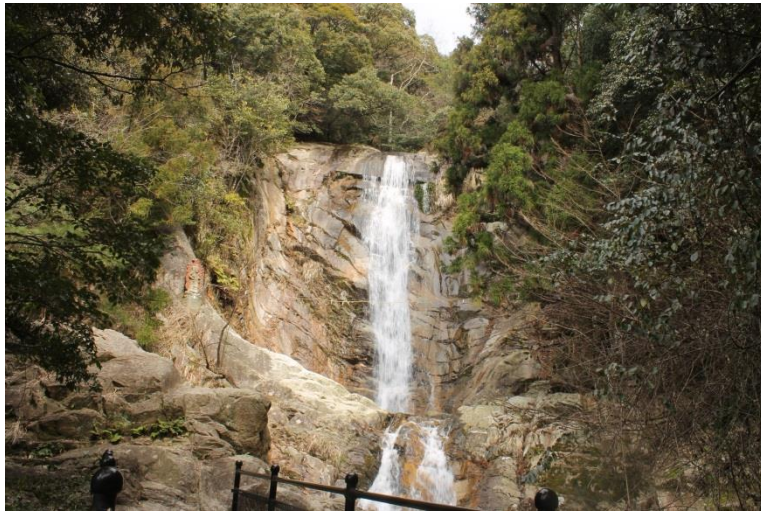
4. アクセス

鉄道: JR久大本線「うきは駅」下車、西鉄両筑バス笹尾行き乗り換え「元有」下車、徒歩5分

車: 大分自動車道「杷木IC」より20分

問い合わせ先: うきは市役所 農林振興課 tel 0943-75-3111

88 福智山水源林



1. 森林の状況

面積: 431ha

標高: 200 ～ 900m

森林の種類: 人工林52%天然林48%

主な樹種: スギ・ヒノキ・カシ・シイ・タブ (針葉樹46%広葉樹54%)

林齢: 33～147年

制限林の指定:

北九州国定公園 昭和47年

水源かん養保安林 昭和58年

保健保安林 昭和58年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水 (内ヶ磯ダム、福智山ダム)

利用状況: 農業用水918戸444ha、※水道1,850戸5,000人

水源の流量: 6,566m³/日

3. 地域の概況

尺岳から福智山に至る福智山系の北西部、福地川の源流にあり、農業用水を供給しています。比較的急峻な地形で変化に富んだ山地です。

浸食谷が発達し、滝や転石が多く、天然のアカガシ林やクマザサ群落が残る森は「生きた教科書」ともいわれるほど、自然が豊かで、多くの生物や渓谷美を育んでいます。

区域内には、福智山に至る登山道があり、年間15万人の登山客が訪れます。福智山ダム周辺には、湖畔キャンプ場、溪流公園、散策路等の整備が進められています。

所在地: 福岡県直方市大字頓野山

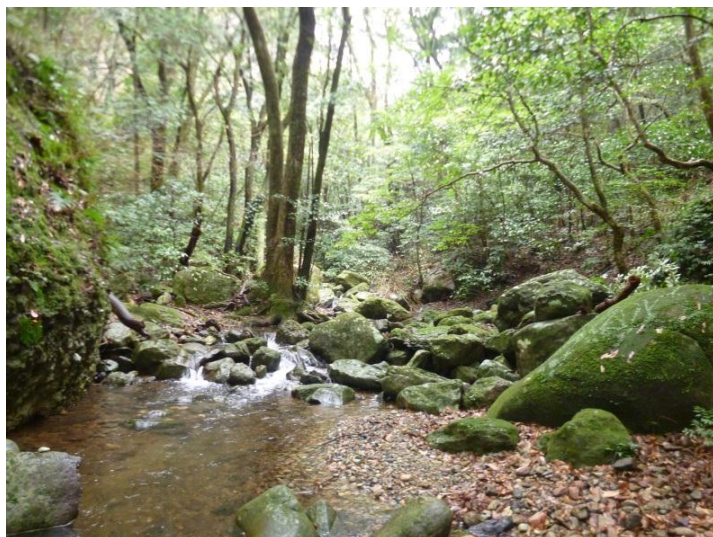
4. アクセス

鉄道: JR筑豊本線「直方駅」下車、内ヶ磯行きバス乗り換え「内ヶ磯」下車、徒歩30分で瀬々里溪谷、さらに福智山山頂まで徒歩2時間

車: 九州自動車道「八幡IC」から30分

問い合わせ先: 福岡森林管理署 Tel 092-843-2100

89 龍門水源・黒髪 of 森



1. 森林の状況

面積: 320ha

標高: 111 ~ 600m

森林の種類: 人工林15%天然林85%

主な樹種: スギ・ヒノキ・カシ・シイ・ケヤキ(針葉樹15%広葉樹85%)

林齢: 36~121年

制限林の指定:

県立黒髪山自然公園 昭和12年

水源かん養保安林 昭和45年

土砂流出防備保安林 昭和45年

黒髪山自然休養林 昭和46年

保健保安林 昭和54年

鳥獣保護区 平成6年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水(龍門ダム)

利用状況: 水道18,745戸50,725人、洪水調整

水源の流量: 13,132m³/日

3. 地域の概況

有田町の東部に位置する標高520.5mの黒髪山は、青螺山などからなる黒髪山系のひとつであり、この地域は、鎮西八郎為朝の黒髪山の大蛇退治や、古来山岳信仰の霊場として知られ、弘法大師が修行を積んだ地と伝えられています。

黒髪山の登山口にあたる龍門峡には、奇岩がそそりたち、渓谷を流れる清水は自然の中でカシ、シイ、ケヤキ類などの広葉樹林を育んできた命の泉であります。その渓谷から注ぐ龍門ダムの約2.6キロの周回路は桜の並木道であり、春には桜のトンネルが誕生します。また、夏にはソーメン流しや水遊びなど避暑を楽しむ人々で賑わい、ダム湖畔のキャンプ場では青少年たちの野外活動や家族連れのレクリエーションなど自然とふれあう場として多く利用されており、秋には広葉樹が色とりどりに紅葉し、ハイキング、登山、自然探勝などで訪れる人々の心を和ませてくれます。

所在地: 佐賀県西松浦郡有田町大字大木

4. アクセス

鉄道: JR佐世保線「有田駅」下車、徒歩70分(車で10分)で龍門峡キャンプ場

車: 西九州自動車道「波佐見・有田IC」から15分

問い合わせ先: 有田町役場農林課 Tel 0955-46-5616

90 多良岳水源の森



1. 森林の状況

面積：120ha

標高：500～996m

森林の種類：天然林100%

主な樹種：ツクシシヤクナゲ・ヘニトウダン・マンサク・
ナナカマド・ケヤキ(広葉樹100%)

林齢：約90年

制限林の指定：

水源かん養保安林 昭和30年

土砂流出防備保安林 昭和30年

保健保安林 昭和57年

県自然環境保全地域 平成14年

2. 水源の状況

種類：湧き水

利用状況：水道1,679戸5,140人、農業用水500戸280ha、生活用水1,828戸5,554人

水源の流量：2,310m³/日

3. 地域の概況

太良町は、佐賀県の西南部に位置し、西には多良岳、経ヶ岳等1,000m級の山岳が連なり、この山岳地帯を頂点として、東に緩やかな傾斜をなして有明海に向かって扇状に広がっています。河川はこの山岳地帯を水源とする伊福川、多良川、糸岐川、休石川、田古里川が有明海に注ぎ、その支流沿いに耕地が開け、集落が形成されています。

太良町の総面積は、7,421haであり、そのうち森林面積は、4,119ha(林野率55.5%)となっております。産業としては農業、林業、水産業が主体となっており、林業では、「多良岳材」の銘柄づくりを目指した森林整備の取り組みが行われています。町では、平成5年から多良岳周辺の自然林や隣接する経ヶ岳周辺の山林を順次購入し保全を進めてきましたが、平成14年に多良岳の周辺地域123haが「佐賀県自然環境保全地域」に指定されました。これにより、特定の動植物の採取や捕獲が原則禁止されるなど太良町の緑の財産は将来にわたって保全されることとなりました。

希少な動植物の宝庫、太良町の緑のダムとして人々を潤す多良岳には、その濃厚な自然を満喫するために多くのハイカーが訪れています。

所在地：佐賀県藤津郡太良町大字多良字多良嶽

4. アクセス

鉄道：JR長崎本線「多良駅」下車、中山行きバス乗り換え「中山」下車、徒歩2時間10分で多良岳山頂

車：九州自動車道「大和IC」または「北方IC」から2時間

問い合わせ先：太良町役場農林水産課 Tel 0954-67-0315

91 轟の森林



1. 森林の状況

面積: 936ha

標高: 200～1,050m

森林の種類: 人工林45%天然林55%

主な樹種: ヒノキ・スギ・カシ・スタシイ(針葉樹45%広葉樹55%)

林齢: 約20～250年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和35年

保健保安林 昭和54年

2. 水源の状況

種類: 湧き水

利用状況: 水道2,149戸5,675人、農業用水650戸265ha

水源の流量: 6,150m³/日

3. 地域の概況

轟の森林は、天然林と人工林が見事に調和した県内でも屈指の林業地帯です。この森で生まれた水は、諫早市高来町をはじめ隣接する地域の生活用水として利用されています。また、まろやかな味の銘水は昭和60年に名水百選にも選ばれ多くの人が訪れています。

佐賀県境、多良岳の南面に位置し、古くから信仰の山として栄え、今でも多くの登山者が訪れています。また、国の天然記念物であるニホンヤマメの生息する森林にはツクシシヤクナゲの群落があり、モミの天然林とともに登山者の目を楽しませています。周辺にはグラススキーが楽しめるいこいの村長崎や、家族連れでにぎわう山茶花高原、春の菜の花・秋のコスモスが美しい白木峰高原など一年を通して楽しめる自然が一杯です。

所在地: 長崎県諫早市高来町善住寺

4. アクセス

鉄道: JR長崎本線「湯江駅」下車、タクシー15分で「轟の滝」車: 長崎自動車道「諫早IC」から30分

問い合わせ先: 諫早市役所商工観光課 Tel 0957-22-1500

92 鶏鳴水源の森



1. 森林の状況

面積: 140ha

標高: 50～290m

森林の種類: 人工林100% 主な樹種: ヒノキ・スギ^{*}(針葉樹100%)

林齢: 約40～60年

制限林の指定:

壱岐対馬国定公園 昭和43年

水源かん養保安林 平成2年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水(鶏知ダム)

利用状況: 水道1,660戸4,150人

水源の流量: 600m³/日

3. 地域の概況

鶏鳴水源の森は、長崎県対馬島南部、鶏知ダムの集水域鶏知川の上流域に位置する森林で、明治42年に国有林から対馬総町村組合に払い下げになり、明治末期から模範林として管理方法を定め、以来営々と愛育されました。

戦中から戦後にかけて伐採されたこともあるものの、昭和20～30年代にかけて自己資金や造林事業によって再造林が行われ、現在は40～60年生の手入れの行き届いた人工林になっています。そして、この森で育まれた水は美津島町の人口の三分の一の水道水として利用されています。

鶏知ダム周辺の敷地内には、芝生公園と桜並木があり、春には花見の名所となっているなど周辺住民の憩いの場として親しまれています。

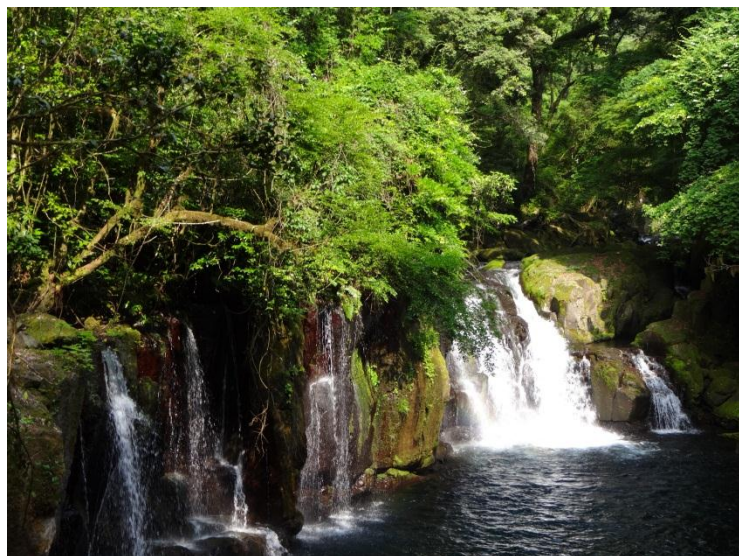
所在地: 長崎県対馬市美津島町鶏知字山口カケヒナタ

4. アクセス

車: 対馬空港からタクシー10分で鶏知ダム

問い合わせ先: 対馬市役所農林・しいたけ課 Tel 0920-53-6111

93 菊池溪谷自然休養林



1. 森林の状況

面積: 1,193ha

標高: 400 ~ 900m

森林の種類: 人工林66%天然林34%

主な樹種: スギ・ヒノキ・ケヤキ・カエデ・ブナ・カシ・モミ(針葉樹67%広葉樹33%)

林齢: 5 ~ 200年

制限林の指定:

阿蘇くじゅう国立公園 昭和9年

自然休養林 昭和44年

水源かん養保安林 昭和43年

2. 水源の状況

種類: 湧き水、伏流水、流水(菊池川)

利用状況: 水道 7,000戸 20,000人、農業用水 15,000戸 11,000ha、発電用水等

水源の流量: 100,000m³/日

3. 地域の概況

「くまもと自然休養林(菊池水源地区)」は、熊本県北部の阿蘇の外輪に端を発し有明海に流れる「菊池川」の源流域にあり、下流9市町にとって重要な「水がめ」となっています。また、この森は「阿蘇くじゅう国立公園」内に位置し、この国立公園内では唯一の、鬱蒼(うっそう)とした天然広葉樹林と整備された人工林が調和した森林地帯を形成しています。

森と清流と奇岩と滝が織り成す美しい菊池溪谷は、名水百選に選ばれた「菊池水源」を育んでいます。この林内の整備を進めるため菊池溪谷を美しくする保護管理協議会が設けられており、一方、下流の9市町では「菊池川流域同盟」を結成し、統一した「河川を美しくする条例」を定め、河川の監視と汚染防止、水源地域への植林等の取り組みを行うなど、流域が一体となって水源の保全に努めています。

所在地: 熊本県菊池市大字原字深葉

4. アクセス

鉄道: JR「熊本駅」下車、熊本電鉄バスで「菊池温泉・菊池プラザ行き」に乗り換え「菊池温泉」下車、相乗りタクシー(予約制)で菊池溪谷まで

車: 九州自動車道「植木IC」から50分

問い合わせ先: 菊池市役所商工観光課 Tel 0968-25-1111

94 黒岳水源の森



1. 森林の状況

面積: 290ha

標高: 870 ～ 1,334m

森林の種類: 天然林100% 主な樹種: プナ・コナラ・カエデ・ケヤキ・モミ・ツガ(広葉樹100%)

林齢: 175年

制限林の指定:

水源かん養保安林 明治31年

阿蘇くじゅう国立公園 昭和6年

2. 水源の状況

種類: 湧き水

利用状況: 水道122戸264人、農業用水185戸276ha、生活用水122戸264人、自然水販売に利用

水源の流量: 20,000m³/日

3. 地域の概況

九重山系の一角を占める鐘状の火山に広がる、九州随一の原生林を源とする大分川の源流にあり、下流域に水道水と農業用水等を供給しています。

天然広葉樹林で構成される山は、四季折々に千変万化します。全山樹木が鬱蒼と茂るので、遠望すると黒色または紫色に見えることから別名「黒山」ともいわれています。

太古から人の手が入らなかったこの山は、ミヤマキリシマ等の高山植物の宝庫です。また、昭和58年には天然記念物のイヌワシの生息も確認され、生息地の南限となっています。

黒岳の麓、男池の湧き水は、名水百選にも選ばれています。男池周辺は、ヒメボタルやミスジチョウ等、貴重な昆虫の宝庫として知られ、男池を起点に1.4kmの遊歩道が完備されており、観察を楽しむことができます。また、黒岳の山容の美しさは、九州の軽井沢ともいわれ、日本の自然百選にも選ばれています。

所在地: 大分県由布市庄内町阿蘇野

4. アクセス

鉄道: JR久大本線「天神山駅」下車、タクシーで40分

車: 国道210号線沿い由布市役所庄内本庁舎から県道田野庄内線経由で40分

問い合わせ先: 由布市役所庄内地域振興課 Tel 097-582-1111

95 山下池の水源の森



1. 森林の状況

面積: 104ha

標高: 770 ～ 836m

森林の種類: 人工林96%、天然林4%

主な樹種: スギ・ヒノキ・カラマツ・クヌギ(針葉樹95%、広葉樹5%)

林齢: 3～93年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和26年

阿蘇くじゅう国立公園 昭和39年

2. 水源の状況

種類: 貯水(山下池)

利用状況: 農業用水25戸、発電用水、養魚場に利用

水源の流量: 3,000m³/日

3. 地域の概況

大分川の上流にあり、九州電力社有林として水力発電の安定稼働(運転)のための水確保と電柱(木柱)自給のため、原野にスギやヒノキを植林したものです。ここから流れ出す水は、発電用水の他に、周辺地域の農業用水等に利用されています。

また、阿蘇くじゅう国立公園を横断する自動車道の開通により、沿線のオアシスとしての評価が高く、現在では、森林浴、バードウォッチング、自然観察のできる遊歩道が整備され、自然とのふれあいの場や教育の場としても利用されています。

なお、これらは、九州林産(株)が、九州電力(株)から委託を受けて、水源かん養機能のほか森林が持つ多面的機能を発揮できるように適切な管理を実施しています。

所在地: 大分県由布市大字川西字丸山

4. アクセス

鉄道: JR久大本線「由布院駅」下車、九州横断バス乗り換え「小田の池」下車、徒歩25分で水源の森

車: 大分自動車道「湯布院IC」から15分

問い合わせ先: 由布市役所湯布院地域振興課 Tel 0977-84-3111

96 綾の照葉樹林



1. 森林の状況

面積: 1,335ha 標高: 100 ~ 860m

森林の種類: 人工林48%天然林52%

主な樹種: シイ・カシ・スギ(針葉樹48%広葉樹52%)

林齢: 1~175年

制限林の指定:

九州中央山地国定公園 昭和57年

保健保安林 平成2年

森林空間利用林 平成4年

水源かん養保安林 平成8年

2. 水源の状況

種類: 流水(綾南川)

利用状況: 水道2,902戸7,177人、農業用水1,365戸760ha、産業用水として利用

水源の流量: 259,200m³/日

3. 地域の概況

綾の照葉樹林は、宮崎県南西部に位置し、九州中央山地国定公園の最南峰、大森岳の南東稜とその周辺に広がる常緑広葉樹の森林です。大森岳を源に綾南川と支流の多古羅川、北側に綾北川が流れ、これら溪谷一帯に広がっており、育まれた水は地域の水道や農業用水等として利用されています。

当地は、平成元年、環境庁(当時)のみどりの国勢調査によって、日本最大面積の照葉樹林であることが確認され、全国的に名が知られるようになりました。森林内には川中自然公園がありレクリエーション等に利用されています。

平成24年には、長年の取組が評価され、森林生態系保護地域(国有林)を核としたこの一帯は、ユネスコエコパークに登録されました。綾町では、豊かな自然と伝統を活かし、みんなの英知と協力で未来に開く町づくりを進めるため、綾町憲章を定めており、また、自然と調和した豊かで活力に充ちた教育文化都市を目指すため、照葉樹林都市、自然生態系農業、手づくり工芸品の里、農村と都市との交流共生の町、教育交流・スポーツ合宿の里づくりを進めています。

所在地: 宮崎県東諸県郡綾町大字南俣字大口他

4. アクセス

鉄道: JR日豊本線「南宮崎駅」下車、綾行きバス乗り換え「綾待合所」下車、タクシー20分で「照葉大吊橋」

問い合わせ先: 綾町役場農林振興課 Tel 0985-77-0100

97 庭田水源の森



1. 水源の状況

面積: 471ha

標高: 320 ~ 930m

森林の種類: 人工林100%

主な樹種: スギ・ヒノキ(針葉樹100%)

林齢: 47~53年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和40年

2. 水源の状況

種類: 湧き水、流水(石並川)

利用状況: 水道261戸725人、農業用水170戸200ha、ゴルフ場で利用

水源の流量: 7,500m³/日

3. 地域の概況

宮崎県北東部にある石並川の源流にある森で、日向市東郷町寺泊地区の水源になっています。昔は薪炭林施業で山が荒廃し、この森を頼りとする下流の寺泊地区では、渇水期には水不足が深刻な問題になっていました。

しかし、昭和41年に分収造林契約によって治山や治水を目的とする植林が行われてからは、水不足も解消されています。下流の日向市美々津町は、古くは神武天皇お船出の地として広く知られる他、江戸から明治時代にかけての町並みが保存され、古い歴史を今日に伝えています。

また、水源の森のすぐ西方には、日向市東郷町出身の歌人、若山牧水が故郷の詩で歌った名峰尾鈴山が見られます。

所在地: 宮崎県日向市東郷町山陰字庭田

4. アクセス

車: JR日豊本線「美々津駅」から普通林道ヒエコバ線起点まで30分、さらに林道、作業道を経て15分で長谷水源地

問い合わせ先: 寺迫生産森林組合 Tel 0982-58-1744

日向市役所産業経済課経済部林業水産課 Tel 0982-69-2111

98 十曽国有林



1. 森林の状況

面積: 153ha

標高: 600m

森林の種類: 人工林11%天然林89%

主な樹種: イス・シイ・タブ・スギ・ヒノキ(針葉樹10%広葉樹90%)

林齢: 72~119年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和36年

保健保安林 昭和54年

2. 水源の状況

種類: 流水(十曽川)、ダム貯水(十曽ダム)

利用状況: 農業用水193戸123ha

水源の流量: 50,000m³/日

3. 地域の概況

鹿児島県北部、イス、シイ、タブ等の原生林に覆われる十曽渓谷にある森で、農業用水を供給しています。

源流部は、清流が岩を噛み、瀬となって流れ、大小十数の滝があり、樹齢100年を超える原生林の中は、真夏でも26度という涼気で、カシカガエルのなく別天地です。また樹齢600年余りの高さ28mの巨大なエドヒガンザクラも発見されています。

十曽渓谷をぬうように九州自然歩道が熊本県境まで続き、周辺の森は「伊佐市ふれあいの森」として、整備されています。自然が豊かな絶好のハイキングコースとして親しまれ、県内外のアウトドア愛好者を集めています。十曽ダム周辺には青少年旅行村等があり、夏はキャンパーや、ヤマメ、マス等を求めるつり客で賑わいます。

所在地: 鹿児島県伊佐市大口小木原十曽

4. アクセス

鉄道: JR鹿児島線「水俣駅」下車、大口行きバス乗り換え「大口」下車、バス停より6km

車: 九州自動車道「栗野IC」から1時間

問い合わせ先: 北薩森林管理署 Tel 0996-48-4900

伊佐市役所 Tel 0995-23-1311

99 宮之浦岳国有林



1. 森林の状況

面積: 1,113ha

標高: 100 ～ 1,300m

森林の種類: 人工林27%天然林73%

主な樹種: スギ・ヒノキ・ツガ・カシ・タブ・サクラ(針葉樹39%広葉樹61%)

林齢: 29～202年

制限林の指定:

自然休養林 昭和49年

保健保安林 昭和54年

森林生態系保護地域 平成4年

2. 水源の状況

種類: 流水(白谷川)

利用状況: 水道1,540戸3,180人、「屋久島縄文水」に利用 5,000本／日(1ℓ換算)、発電用水に利用

水源の流量: 6,000m³／日

3. 地域の概況

屋久島にある、九州最高峰の宮之浦岳を源に発する白谷川の源流部にあり、水道用水を供給しています。

「1ヶ月に35日雨が降る」といわれるほど、世界でも稀にみる温暖多雨の島で、年平均降水量は4,000mmあり、山頂部では10,000mmにも及びます。

この一帯は、白谷雲水峡と呼ばれ、雨が溪谷を一気に流れ落ちるため、巨岩や滝が多く、溪谷美にあふれています。白谷雲水峡は、屋久スギや照葉樹林、コケやシダ等の地床植物で構成され、その中を流れる白谷川の清流では、重なり合った巨岩、切り立った溪谷が見られます。また、ヤクシマシャクナゲ、サクラツツジ等の珍しい花々が点在する等、特異な自然環境で構成されます。

所在地: 鹿児島県熊毛郡屋久島町白谷雲水峡

4. アクセス

車: 宮之浦港から白谷雲水峡まで30分

問い合わせ先: 屋久島森林生態系保全センター Tel 0997-42-0331

屋久島町役場 Tel 0997-43-5900

100 大川の森



1. 森林の状況

面積: 680ha

標高: 250m

森林の種類: 人工林60%、天然林40%

主な樹種: イシユ・イタシイ・イスノキ(ほぼ広葉樹100%)

林齢: 2～70年

制限林の指定:

水源かん養保安林 平成6年

2. 水源の状況

種類: ダム貯水(辺野喜ダム)

利用状況: 水道200戸 4,300人、沖縄本島30市町村に水道水を供給 水源の流量: 21,000m³/日

3. 地域の概況

沖縄本島最北端に位置する国頭村は、主峰与那覇岳を中心に大小の連山が起伏し、山・川・海の自然の美しさに恵まれた山紫水明の地となっています。

当村は、県内外からは別名「山原(やんばる)」と呼ばれ親しまれており、豊かな森林を背景に沖縄県の「水ガメ」として、本島の主要5ダムのうち3つのダムと数多くの河川があり、各河川から水道用水等として表流水が取水され、沖縄本島34市町村のうち、30市町村に水を供給するなど貴重な水源地域となっています。

主要ダムの1つである辺野喜ダムの上流の大川の森は、イジュ、センダン、クスノキ等の暖帯性植物、シバンツケイ、ヒメツバキ、ヘゴ等の亜熱帯植物が混在しており、本流域の水源機能の向上を図るため、県及び村による積極的な森林施業による人工林が、流域面積の50%以上を占めており、豊かな自然の中には、国指定の天然記念物のノグチゲラ、ヤンバルクイナ、ヤンバルテナガコガネが生息しています。

また、昭和61年の辺野喜ダムの完成とともに、ダム祭、水源地見学ツアー、トリムマラソン等のイベント・レクリエーションが活発に開催されています。

所在地: 沖縄県国頭郡国頭村字辺野喜

4. アクセス

車: 那覇空港より沖縄自動車道「許田IC」へ、国道58号線経由で国頭村

問い合わせ先: 国頭村役場経済課 Tel 0980-53-2442